

令和5年度（2023）

別府市の概要



企画戦略部 政策企画課

U R L: <https://www.city.beppu.oita.jp>

E -Mail: pco-pf@city.beppu.lg.jp

目 次

目次	1
市徽章・市民憲章・市花・市木	2
名誉市民・ツーリズム別府大使	3
姉妹都市・友好都市・国際交流都市	6
1 別府市の概況	
(1) 位置と地勢	7
(2) 沿革	8
(3) 日本一の別府温泉	9
(4) 伝統的工芸品「別府竹細工」	10
(5) 別府の略歴	11
(6) 主なイベント等・観光客年度別推移	17
(7) 市域の変遷	19
(8) 人口の推移	19
(9) 産業別就業人口	21
(10) 地目別土地	21
(11) 都市計画区域・市街化区域等	21
2 財政	
(1) 令和5年度当初予算	22
(2) 一般会計歳入予算	23
(3) 一般会計歳出予算	24
(4) 普通会計決算状況	25
3 行政	
(1) 職員数	29
(2) 職員給与の状況	29
4 別府市行政組織図	31
5 別府市主要施設概要	33

● 市徽章（大正 13 年 4 月 1 日制定）



● 市民憲章（昭和43年1月1日制定）

美しい町をつくりましょう
温泉を大切にしましょう
お客さまをあたたかく迎えましょう

● 市花（昭和48年制定）



- ・ オオムラサキ：ツツジ科
常緑低木。市内の街路や公園に多く植栽され4月下旬から5月中旬の開花時期には赤紫色の大きな花を咲かせる。

● 市木（昭和57年制定）



- ・ キンモクセイ：モクセイ科（庭園緑化木）
中国原産。秋には黄金色の小花を咲かせ、芳香がある。別府の土壤に適しており、庭園などの緑化用として選定された。



- ・ クスノキ：クスノキ科（公共緑化木）
樹形雄大で風格があり、樹齢も長く、別府を象徴する木として最もふさわしい。公園などの緑化用として選定された。

● 名誉市民（昭和57年3月31日条例制定）

市勢の発展及び広く社会文化の興隆に貢献し、その功績が著しく、郷土の誇りとして市民から敬愛を受ける者に対し、その功績をたたえるもので議会の同意を得て推挙する。

アラカネ ケイジ 荒金 啓治 氏 (故人)	明治30年5月2日 生 昭和60年5月2日 推挙	元別府市長
イナ オ カズヒサ 稲尾 和久 氏 (故人)	昭和12年6月10日 生 平成5年7月30日 推挙	元プロ野球選手
サトウ フンセイ 佐藤 文生 氏 (故人)	大正8年7月21日 生 平成10年7月20日 推挙	元衆議院議員

● ツーリズム別府大使（別府ONSENツーリズム大使）

マスコミ・メディア関係、旅行業、観光業等に携わり観光振興に功績が期待される者に対し、称号を贈るものであり、行政経営会議の承認を得て市長が委嘱する。

スズキ タカヨシ 鈴木 尊喜 氏	平成17年4月20日委嘱	元日本航空大分支店総括マネージャー
トウナイ テツ オ 藤内 哲夫 氏	平成17年5月25日委嘱	元JR九州大分支社長
オマタ イク オ 小俣 郁雄 氏	平成18年1月27日委嘱	元JTB大分支店長
ミツナガ クニヤス 光永 邦保 氏	平成18年7月31日委嘱	元自衛隊大分地方協力本部長
ヤノ ヒロフミ 矢野 裕史 氏	平成18年9月13日委嘱	元(株)大分バスケットボールコミュニケーション代表取締役社長
グレアム・ホール 氏	平成18年12月15日委嘱	元ニュージーランドロトルア市長
オガタ マサカツ 小方 昌勝 氏	平成19年2月22日委嘱	元立命館アジア太平洋大学教授
ナカガミ ケンイチ 仲上 健一 氏	平成19年3月16日委嘱	元立命館アジア太平洋大学副学長
ヤマグチ マサゴロウ 山口 政五郎 氏	平成19年3月22日委嘱	江戸消防彩粋會相談役
オザ タクミ 尾坐 巧 氏	平成19年3月28日委嘱	元国土交通省九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所所長

イマイ クニオ 今井 國雄 氏	平成19年6月18日委嘱	元(株)日本航空インター ナショナル大分支店長
カワズ ユウノスケ 河津 祐之介 氏	平成19年7月30日委嘱	元 第41普通科連隊長 兼別府駐屯地司令
モリ マサキ 森 正樹 氏	平成19年10月1日委嘱	元九州大学生体防御医 学研究所教授
マコ ハルオ 真子 春雄 氏	平成21年3月24日委嘱	元大分県別府警察署長
スギヤマ トシユキ 杉山 利行 氏	平成21年7月14日委嘱	元第41普通科連隊長兼 別府駐屯地司令
カマタ サワイチロウ 鎌田 沢一郎 氏	平成21年12月1日委嘱	元日本銀行大分支店長
モンテ・カセム 氏	平成21年12月14日委嘱	元立命館アジア太平洋 大学長
キム ジャンフン 金 長興 氏	平成22年2月9日委嘱	元大韓民国木浦市職員
フ レイ 付 蕾 氏	平成22年11月25日委嘱	元株式会社日清観光 成都代表所総代表
フジオカ トシキ 藤岡 登志樹 氏	平成23年11月27日委嘱	元第41普通科連隊長兼 別府駐屯地司令
オカモト ヨシキ 岡本 良貴 氏	平成26年3月20日委嘱	元第41普通科連隊長兼 別府駐屯地司令
モリ タ タダシ 森田 正 氏	平成27年3月20日委嘱	海上自衛隊呉地方総監 部
リ エイキ 李 永貴 氏	平成28年3月25日委嘱	永豊商事株式会社 代表取締役社長
イシイ ヒトシ 石井 仁 氏	平成28年9月9日委嘱	一般社団法人 共同通 信社 大分支局長
イノコ リナ 猪子 里奈 氏	平成28年9月30日委嘱	2015ミスユニバース・ ジャパン 準グランプリ
サカキハラ カズオミ 榊原 一臣 氏	平成29年3月23日委嘱	損害保険ジャパン日本 興亜株式会社 大分支 店 別府支社長
コレナガ シュン 是永 駿 氏	平成30年3月1日委嘱	元 立命館アジア太平 洋大学長
フキ アかり 脇 あかり 氏	平成30年3月1日委嘱	東京パフォーマンスド ール所属
イノマタ シンスケ 猪又 真介 氏	平成30年6月1日委嘱	元 別府市副市長

イマダ カズノリ 今田 一典 氏	令和元年6月4日委嘱	元 国土交通省 九州 地方整備局 大分河川 国道事務所長
グエン・マン・ トゥイ・ティエン 氏	令和元年7月3日委嘱	立命館アジア太平洋大 学 留学生 ・ ベトナム ムタレント
ウエノ マユミ 上野 真弓 氏	令和2年1月8日委嘱	翻訳家
トクナガ カツヒコ 徳永 勝彦 氏	令和2年3月9日委嘱	元第41普通科連隊長兼 別府駐屯地司令
イズミ ヒデオ 泉 英夫 氏	令和2年3月9日委嘱	元第41普通科連隊長兼 別府駐屯地司令
ヤマダ ノリカズ 山田 憲和 氏	令和2年3月9日委嘱	元第41普通科連隊長兼 別府駐屯地司令
エイトブリッジ	令和3年1月5日委嘱	へっぶ ささくり 別府ともひこ氏・篠 栗た かし氏によって2014年 に結成したお笑いコンビ
カワカミ タカシ 川上 隆 氏	令和3年6月1日委嘱	元 別府市副市長
マーク・パンサー 氏	令和3年9月10日委嘱	DJ・タレント・アーティ スト
モリ ジュンタ 森 純太 氏	令和4年2月1日委嘱	音楽家（ギターリスト・ 作詞/作曲家）
ムカイ ショウゴ 向井 昭吾 氏	令和4年6月7日委嘱	元ラグビー日本代表・元 ラグビー日本代表監督
ゴトウ ショウタ 後藤 翔太 氏	令和4年6月7日委嘱	元ラグビー日本代表
ナカジマ トモコ 中島 知子 氏	令和5年2月15日委嘱	タレント
ナカムラ ヒデアキ 中村 英昭 氏	令和5年3月7日委嘱	元陸上自衛隊第41普通 科連隊長兼別府駐屯地 司令
マツザキ トモカズ 松崎 智一 氏	令和5年3月31日委嘱	元別府市副市長
ヤマグチ シンジロウ 山口 新次郎 氏	令和5年4月2日委嘱	(一社)江戸消防記念会
ヴェルスパ大分 ^{オオイト}	令和5年6月2日委嘱	大分県大分市・別府市・ 由布市をホームタウン とするサッカークラブ
アナン ヒサカズ 阿南 寿和 氏	令和5年6月22日委嘱	元別府市副市長

● 姉妹都市

- 熱海市：静岡県（昭和 41 年 8 月 5 日調印）
別府市・熱海市は観光・経済・文化の交流により相互の理解と親善を深め地域社会の発展に寄与することを目的として姉妹都市の盟約を結ぶ。
- 木浦市：大韓民国（昭和 59 年 10 月 1 日調印）
別府市と木浦市は行政、教育、文化、産業、経済等各分野に亘って交流を図り、相互の理解と信頼を深めるため、相協力し今後の日韓両国の友好と親善の促進に努めることを目的として姉妹都市の盟約を締結する。
平成 22 年 2 月に更なる友好交流の推進を図るため「友好交流を強化するための協議書」の調印を行う。
- ボーモント市：米国テキサス州（昭和 60 年 5 月 20 日調印）
別府市とボーモント市は両市のみならず広くアメリカ合衆国と日本国との友好関係を深め相互理解並びに厚き友情のため姉妹都市の盟約を結ぶ。
- ロトルア市：ニュージーランド国（昭和 62 年 7 月 10 日調印）
別府市とニュージーランドロトルア市は両市及び両国間の友好と親善を推進するため姉妹都市の盟約を行う。
- バース市：英国（平成 6 年 10 月 31 日調印）
別府市と英国バース市は、両市及び両国間の友好と協力そして調和を推進するため姉妹都市の盟約を結ぶ。

● 友好都市

- 烟台市：中華人民共和国山東省（昭和 60 年 7 月 26 日調印）
別府市と烟台市は、日中共同声明と日中平和友好条約の精神にのっとり両市の友誼と友好協力促進のため友好都市の盟約を結ぶ。

● 国際交流都市

- 済州市：大韓民国（平成 15 年 1 月 17 日調印）
別府市と済州市は、観光、経済、学術、文化、芸術、スポーツなど多様な分野での親善・友好・協力を推進し、日韓両国の発展に努めることを目的として、5 年間の期限を定め国際交流都市の盟約を結ぶ。
平成 25 年 1 月には、提携期間を 10 年とする協定を結び、令和 5 年 1 月には更に 10 年間提携更新を行った。

1 別府市の概況

(1) 位置と地勢

別府市は、九州の北東部、瀬戸内海に接する大分県の東海岸のほぼ中央に位置し、南は野生のニホンザルで有名な高崎山をへだてて県都大分市と隣接、北は県北・国東テクノポリス地域としてハイテク関連企業が進出する国東半島の市や町と接し、西は阿蘇国立公園に属する由布岳、鶴見岳の連山を中心に南北に半円形に連なる鐘状火山（トロイデ）に囲まれその裾野がなだらかに波静かな別府湾に続く扇状地である。

市内には、古くから「別府八湯」と呼ばれる温泉群が点在し、2千8百を数える源泉から湧出する温泉は、毎分約10万2千リットルにも及び、医療、浴用等々、市民生活はもとより観光、産業面にも幅広く利用されている。

市役所所在地	別府市上野口町1番15号			
面積	位置		広ぼう	
	東経	北緯	東西	南北
125.34 km ²	131度29分28秒	33度17分05秒	13 km	14 km

大分県下の状況

市町村数 14市3町1村

総面積	6,340.70[km ²]
市部	5,702.48[km ²]
郡部	638.22[km ²]

(令和5年1月1日現在：国土交通省国土地理院公表による)

(2) 沿革

別府温泉について記されている最古のものは「豊後国風土記」で、その中に、赤湯泉、玖倍理湯井、河直山等々の地名が見られ、河直一帯（現在の鉄輪地区といわれる）に古代から地獄が存在し、豊富な天与の温泉に恵まれていたことがうかがい知れる。

また、奈良時代の「続日本紀」には、速見郡敵見郷、平安時代の「和名抄」には、速見郡朝見郷と記されているが、これは「アタミ」即ち「熱水」の読みがなまったものといわれ、それぞれの時代に「敵見」、「朝見」の字が当てられたものと解される。今日の別府の地名は、荘園時代に新開地の開墾、領有に際して必要とされた免符である「別符」が「別府」と書かれるようになり、これが地名となったものであると言われている。

鎌倉から室町時代にかけては、大友氏の統治下におかれ、戦国時代に大友氏が除国されたのち、江戸時代には、幕府直轄の天領として高松代官の下で統治された。江戸時代の別府温泉については、貝原益軒の「豊国紀行」などに静かな湯治場として記されている。

明治時代に入ると、大阪開商社等による関西、四国航路の開設、日豊本線の開通等、交通機関の発達と交通路の整備により大きく発展し、明治 39 年には浜脇町と別府町の合併により、人口 12,308 人（大正 3 年町史）の別府町が誕生、全国的にも湯治場として知られるようになった。また、大正時代に至っては、眺望の良い海岸一帯に旅館街が形成され始めるとともに、観光施設も整備されて観光地としての性格を加え、大正 13 年 4 月 1 日に、人口 36,276 人の別府市が誕生した。その後、昭和 10 年には、隣接する石垣村、朝日村、亀川町を編入し、観光温泉地としての今日の別府市の基盤を確立するに至った。

幸いにして太平洋戦争の戦災をまぬがれ、豊かな自然と豊富な温泉資源に支えられながら観光温泉地として発展を続けてきたが、昭和 25 年に制定された「別府国際観光温泉文化都市建設法」（昭和 25 年 7 月 18 日法律第 221 号）により、別府市は、国際文化の向上と世界の恒久平和の達成に重要な役割を果たす都市として位置付けられ、以来、別府駅の高架化、国道 10 号の拡幅、九州横断道路（やまなみハイウェイ）や大分自動車道の開通、宇佐別府道路、国際観光港の整備等々、基幹交通網の整備により、着実に発展を続けながら今日に至っている。

一方、国際観光温泉文化都市として、平成 12 年には、留学生が学生の半数近くを占める「立命館アジア太平洋大学」が開学し、既存の大学や、姉妹都市、友好都市などとの学術、国際交流を積極的に進めている。近年では、国内外からの観光客だけでなく、世界中の国や地域から来た多くの留学生が暮らす多文化共生のまちとして広く知られるようになった。市政のさらなる飛躍・発展のため、地域資源である、別府の歴史・伝統・文化・産業を磨き、別府の誇りを創生する取組みを推進している。

(3) 日本一の別府温泉

別府市には、別府八湯という8ヶ所の温泉地があり、これらをまとめて別府温泉郷と称している。別府八湯とは、別府・浜脇・観海寺・堀田・明礬・鉄輪・柴石・亀川の各温泉地を指し、それぞれが特徴を持っている。

別府湾一帯から、九重・阿蘇を経て島原半島を含む広大な地域は、地盤が沈む地溝帯で、この地溝を中心に活性化した火山活動は地熱温泉活動をもたらした。この火山活動により、別府の地形には二つの大きな断層が生じている。この断層と鶴見岳やガラン岳の火山活動が影響しあい、地下のマグマからの熱が噴出した高温高圧の「熱水だまり」が地下数千メートルの所にできる。地下に浸透した雨水は、マグマの熱で温められた「熱水だまり」にふれ、再び地表に噴き出す途中、さまざまな成分を取り込み、温泉水となる。

別府市内には2,847の源泉があり、毎分の湧出量は102,671ℓ。これは、日本一の源泉数・湧出量を誇る。(令和4年3月31日現在「令和4年度 東部保健所報」による)

① 源泉総数 日本第一位

順位	温泉地	都道府県	源泉数
1	別府温泉郷	大分	2,217
2	由布院	大分	879
3	伊東	静岡	649
4	熱海温泉郷	静岡	522
5	指宿	鹿児島	452

※ 「温泉統計ベスト10」(『温泉』通巻859号、一般社団法人日本温泉協会、2014年)による

② 総湧出量 日本第一位

順位	温泉地	都道府県	湧出量 (L/m)
1	別府温泉郷	大分	83,058
2	由布院	大分	44,486
3	奥飛騨温泉郷	岐阜	36,904
4	伊東	静岡	34,081
5	草津	群馬	32,300

※ 「温泉統計ベスト10」(『温泉』通巻859号、一般社団法人日本温泉協会、2014年)による



≪鉄輪地区の湯けむり≫

(4) 伝統的工芸品「別府竹細工」

別府竹細工は、温泉とともに別府が誇る美術工芸品である。別府近郊が良質の竹に恵まれたこともあり、室町時代に行商用の籠を作ったのが始まりとされている。別府が日本一の温泉地として知れ渡った江戸時代に入ると、全国各地から訪れた湯治客が使う飯籠や台所用品、生活用品などが作られ、これらが土産物として人気を博し、竹細工が多く作られるようになり竹細工市場が盛んとなった。明治35年に竹工芸の近代化のための技術者養成を目的に、別府・浜脇両町により徒弟学校（現大分県立大分工業高校の前身）が創立され、竹藍科にて今日の優れた竹製品の生産基盤が築かれ、別府の地場産業として定着した。

別府竹細工は、大分県が生産量全国第一位を誇る良質のマダケを主材料として、用途に応じてハチク、クロチク、ゴマダケ、メダケなどを使用している。編組から仕上げまで全て手作業で行われ、長年にわたる伝統的技法が洗練されたデザインに生かされ、数多くの優れた製品が作られている。その製品は伝統文化の美しさを備え、テーブルウェアなどの台所用品から美術工芸品まで幅広く愛用されている。技術が優れているだけでなく、造形性を高めた竹工芸家も誕生するようになり、昭和42年に「生野祥雲斎」が竹工芸の分野で初の人間国宝に認定された。昭和54年には当時の通産省（現経済産業省）から「伝統的工芸品」の指定を受け、竹材資源の有効活用や伝統技術の保護育成等の事業にも取り組んでいる。

別府竹細工は、大分県内唯一の伝統的工芸品である。



《別府竹細工》

(5) 別府の略歴

年 代	主 な 出 来 事
明治元年	4 旧幕府領に日田県が成立
2年	2 日田県別府支庁設置
4年	7 廃藩置県により、府内県・日出県・中津県などぞくぞくと県が誕生する
	11 豊後の各県は廃止されて大分県に改編統合され、別府は大分県に属す
5年	7 別府郵便所開設
6年	3 別府・浜脇・亀川・内竈・鶴見・鉄輪などの各村は、速見郡に包含される
7年	12 別府学校（小学校）開校
8年	3 別府・朝見両村合併、別府村と称す
26年	4 別府、浜脇両村、町制施行
34年	1 別府学校に幼稚園設置
37年	電灯が初めて灯る
39年	4 別府、浜脇両町合併、別府町と称す
42年	2 電話開通
44年	7 別府駅開業
	11 浜脇駅（現東別府駅）開業
大正6年	3 町営水道完成
9年	10 第1回国勢調査実施
11年	6 別府図書館開設
13年	1 京都大学地球物理学研究施設開設
	4 市制施行（市徽章を制定）
昭和3年	1 地獄めぐり遊覧バス開設
	3 公会堂完成
	3 大仏完成
4年	8 ケーブルカー（現別府ラクテンチ）完成（9月より試運転開通）
	10 商工会議所創設
6年	10 別府球場完成
8年	8 別府市誌発行
10年	9 亀川町、石垣村、朝日村、別府市に合併
12年	3 別府国際温泉観光大博覧会開催
22年	4 市長公選になる
24年	6 天皇陛下御巡幸
25年	5 市営競輪場開設
	7 国際観光温泉文化都市建設法制定
	10 市立美術館設置
26年	10 国際観光港起工
27年	2 第1回別府毎日マラソン大会開催
	11 教育委員会設置
31年	4 日出町、挾間町、南端村の一部別府市に編入
	8 市営温泉プール完成
32年	3 別府温泉観光産業大博覧会開催
	4 別府商業高等学校開設
	11 鬼ノ岩屋2基国の史跡に指定
33年	4 両陛下植樹祭にご臨席
35年	2 原爆センター開設
36年	11 市立図書館完成
37年	12 別府ロープウェイ開通

年 代	主 な 出 来 事
38年	4 国際観光会館完成
	4 日豪対抗水泳競技別府大会開催
39年	1 別府市開発公社設立
	3 電話自動化改式
	10 九州横断道路（やまなみハイウェイ）開通
41年	8 北浜海岸埋立完成
	8 熱海市と姉妹都市提携
	9 別府民衆駅開業・高架工事完成
	9 第21回国民体育大会開催
42年	3 餅ヶ浜海岸埋立完成
	7 関西汽船国際観光港に移転営業開始
	10 日豊本線電化開通
43年	1 別府市民憲章制定
	3 弓ヶ浜海岸埋立完成
	12 北浜公園完成
44年	4 上人小学校開校
	7 し尿処理施設「春木苑」完成
	10 国民宿舎「しだか」完成
45年	4 北浜交差点地下道完成
	4 婦人会館「なでしこ」開設
	11 鉄輪「むし湯」改築
46年	3 扇山老人ホーム開設
	3 老人憩いの家完成
	8 別府交通センター開設
47年	3 学校給食センター完成（5月より中学生給食開始）
48年	4 市制50周年記念式典
	4 市花「オオムラサキ」制定
	7 別杵速見地域広域市町村圏事務組合発足
	7 身体障害者福祉モデル都市指定（厚生省）
	8 別府市誌発行
10 冷川ごみ焼却場完成	
49年	4 鶴見小学校開校
	11 終末処理場埋立造成工事着工
50年	4 春木川小学校開校
	5 身体障害者福祉センター・大分勤労身体障害者体育館完成
	6 フェスピック（極東太平洋身体障害者スポーツ大会）開催
	12 環境保全条例施行
	12 環境監視員（14名）誕生
12 特養老人ホーム「広寿苑」完成（広域圏）	
51年	1 行進曲「べっぴ」の発表
	4 みどりの監視員制度設置
	5 市民相談パトロールカー始動
	5 全国都市緑化推進モデル都市指定（建設省）
	5 市内初のナイター施設開設（青山中学校）
	10 南畑不燃物埋立場建設
52年	4 昭和天皇御在位50年記念公園指定（「別府公園」・建設省）
	9 第1回全国育樹祭開催（志高湖畔）

年 代	主 な 出 来 事
53年	3 秋草葬斎場完成（広域圏）
	4 緑丘小学校開校
	6 南立石緑化植物園みどりの相談所完成
	6 藤ヶ谷清掃センター完成（広域圏）
	7 別府観光シンボルマーク決まる
	8 別府市総合基本計画策定
	10 陸上自衛隊別府駐屯地扇山隊舎落成
54年	3 中央浄化センター完成
	4 大平山小学校開校
	5 少年自然の家「おじか」開所
	5 勤労青少年ホーム「青雲」完成
	8 消防本部新庁舎完成
	10 ハンググライディング日本選手権開催
55年	5 北部地区公民館開館
	11 市民体育館落成
56年	10 81' 第3回ハンググライディング世界選手権開催
57年	1 市木「キンモクセイ」「クスノキ」制定
	5 ふるさとの森完成
58年	3 別府市公設地方卸売市場完成
	4 鶴見台中学校開校
	4 西部地区公民館開館
	9 市庁舎建設工事着工
	10 別府市公設地方卸売市場水産部門入場式
59年	3 公設地方卸売市場青果部門・花き部門開場
	4 亀川バイパス完成
	4 市制60周年記念式典開催
	5 別府市美術館移転開館
	10 木浦市（大韓民国）と姉妹都市提携
60年	1 新庁舎定礎式
	2 北小学校移転開校
	4 市役所移転、新庁舎開庁
	4 南部出張所開所
	5 ポーモント市（米国）と姉妹都市提携
	7 烟台市（中国）と友好都市締結
	10 大分県ニューライフプラザ完成
61年	3 「別府・やまなみ」地区が国際観光モデル地区に指定
	5 中部地区公民館開館
	7 鉄輪・明礬・柴石温泉「国民保養温泉地」に指定
62年	3 別府大学駅開業
	7 ロトルア市（ニュージーランド）と姉妹都市提携
	7 南部振興開発ビル完成（南部出張所、図書館等）
	8 オリアナ号オープン
63年	4 水道局新庁舎開庁
	10 ショッピングプラザ「コスモピア」オープン
平成元年	7 大分自動車道別府・湯布院間開通
	11 全国健康福祉祭第2回おおいた大会開催
	12 第二次別府市総合基本計画策定
2年	3 青山小学校校舎完成

年 代	主 な 出 来 事
2年	10 住民票オンラインシステム完成
	12 石垣地区住居表示実施
3年	3 浜脇再開発事業竣工
	4 南部地区公民館完成
	4 レンガホールオープン
	5 朝日・大平山地区公民館開館
4年	7 湯都ピア浜脇オープン
	3 中部地区体育館完成
	8 実相寺弓道・アーチェリー場落成
12 大分自動車道別府・大分間開通	
5年	12 消防署朝日出張所庁舎完成
6年	3 中央公民館駐車場完成
	4 市制施行70周年記念式典開催
	6 竹細工伝統産業会館開館
	8 社会福祉会館開館
	10 パース市（英国）と姉妹都市提携
	12 温水プール完成
7年	3 市民ホール（ビーコンプラザ）完成
	3 駅前通りシンボルロード完成
	4 コミュニティーセンター完成
	4 国際交流会館完成
8年	3 大分自動車道（大分・長崎間）開通
	7 児童館オープン
	11 第1回歳末たすけあいチャリティーショー開催
9年	1 日韓首脳会談開催
	3 朝日・大平山地区体育館完成
	4 ふれあいやすらぎの柴石温泉完成
	4 指定ごみ袋制度スタート
	9 実相寺中央公園管理棟完成
	9 別府市災害時支援ボランティアが発足
	11 第1回「夢・泉・郷BEPPUドリームバル」開催
	11 別府市相撲合宿練習場完成
12 セイコーエプソン大分ソフトセンター完成	
10年	3 東山小・中学校移転開校
	4 市民憲章碑設置
	5 市税証明総合窓口開設
	10 国民文化祭開催
	10 北浜温泉（テルマス）オープン
11年	3 別府市総合計画策定
	3 地域振興券交付
	4 市制75周年記念式典
	4 北浜通り・新宮通りリニューアル
	6 新東京事務所開設
	10 情報公開条例施行・市民情報センター開設
12年	1 立命館アジア太平洋大学竣工式
	4 介護保険制度開始
	4 立命館アジア太平洋大学開学
	6 第51回全国植樹祭 天皇・皇后両陛下ご臨席

年 代	主 な 出 来 事
12年	6 国際交流都市宣言
	10 第7回アジア九州地域交流サミット開催
13年	2 第50回記念別府大分毎日マラソン大会開催
	3 NHK「21世紀に残したい日本の風景」の投票で『別府の湯けむり』全国第2位に選ばれる
	7 広別汽船定期航路復活
14年	3 新浜田温泉完成
	5 中国国際サッカー博覧会へ出展
	5・6 2002FIFAワールドカップサッカー開催
	10 別府市民日中友好の翼開催
15年	1 別府市・済州市（大韓民国）国際交流都市提携調印式
	4 堀田温泉オープン
	7 ベっぴアリーナオープン
	7 市民ふれあい談話室の設置
	7 まちづくり推進室の設置
	10 別府観光推進戦略会議設置
	11 構造改革特別区域計画「留学生特区」の認定
16年	4 市制施行80周年記念式典
	4 湯けむり展望台オープン
	6 地域再生計画「世界の健康回復都市「別府」きれい・元気づくり」認定
	9 湯のまち「ベっぴ」男女共同参画都市宣言
	10 北部コミュニティーセンター（あすなろ館）開館
17年	2 別府駅リニューアル
	4 ONSENツーリズム局の設置
	4 ベっぴ子育て支援拠点施設「ほっぺパーク」開館
18年	6 総合商業施設「ゆめタウン別府」立地協定を㈱イズミと締結
	8 鉄輪むし湯リニューアルオープン
	11 別府競輪場リニューアルオープン
	11 別府商業高等学校創立50周年記念式典
19年	5 鉄輪温泉地区が「平成18年度まち交大賞全国大会」全国第2位に輝く
	10 別府市民球場オープン
	11 別府市名誉市民・稲尾和久氏ご逝去
	11 市の誘致企業㈱イズミ「ゆめタウン別府」オープン
	12 第1回アジア・太平洋水サミット開催 皇太子殿下ご来別
20年	1 済州市（大韓民国）と国際交流都市提携を更新
	3 水・環境都市宣言
	4 春木川にとんぼ橋完成
	7 「別府市中心市街地活性化基本計画」が内閣総理大臣の認定を受ける
	9 チャレンジ！おおいた国体（第63回国民体育大会）開催
21年	5 北浜公園リニューアルオープン
	ベっぴプレミアム商品券発売
	6 市議会がケーブルテレビとインターネットによる放映開始
	7 ベっぴ子育て支援拠点施設「すきっぴパーク」開館
	11 新型はしご自動車運用開始
22年	2 海門寺温泉リニューアルオープン
	3 地獄蒸し工房鉄輪オープン

年 代	主 な 出 来 事
22年	4 高齢者運転免許証自主返納支援事業開始
	8 別府港海岸（餅ヶ浜地区）利用開始
	12 別府市保健センター「湯のまちけんこうパーク」オープン
23年	2 サッカーJ1名古屋グランパスキャンプ実施
	2 JR亀川駅「自由通路」の完成
	3 別府国際観光港第四埠頭供用開始及び多目的広場一般開放
	5 別府・阪神航路開設100周年
	7 JR別府駅開業100周年
	8 客船「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」入港
	24年
3 JR亀川駅「東口駅前広場」の完成	
9 日本フットサルリーグ「べっぴんセントラル」開催	
9 「別府の湯けむり・温泉地景観」が国の重要文化的景観（文化財）の選定を受ける	
25年	1 韓国済州市と国際交流都市連携協定書の再締結
	3 「浜脇薬師祭りの見立て細工」が市無形民俗文化財に指定
	4 男女共同参画センター「あす・べっぴん」開館
	5 「別府湾岸・国東半島海への道」が「日本風景街道」に登録
	7 油屋熊八翁生誕150周年記念式典
	「地域住民異変情報の連絡に関する協定」の締結
	10 天間小学校の閉校式
26年	2 「災害時応援協定」の締結
	4 市制90周年を迎える（各記念式典等の開催）
	別府八湯温泉まつり第100回記念式典
	「別府市障害のある人もない人も安心して安全に暮らせる条例（通称「ともに生きる条例」）の施行
	6 別府市協働指針（みんなでつくるこれからの別府市）策定
	7 「べっぴん富士山観光宣伝隊」山頂へ
	8 市営温泉「不老泉」リニューアルオープン
	27年
10 まちをまもり、まちをつくる。べっぴん未来共創戦略策定	
28年	4 平成28年熊本地震（別府市で最大震度6弱を観測）
	4 別府市公会堂リニューアルオープン
	7 市営温泉「亀陽泉」リニューアルオープン
	11 別府ONSENアカデミア開催
29年	7 「湯～園地」開催
	10 別府市美術館が野口原に移転オープン
31年 （令和元年）	3 「市民・学生大同窓会」開催
	10 「ラグビーワールドカップ2019」大分開催
令和2年	3 消防署亀川出張所完成
	4 水道局と下水道課の統合
令和3年	4 別府市多世代交流健康増進複合施設「おひさまパーク」開館
	4 東京2020オリンピック聖火リレー・パラリンピック聖火フェスティバル
令和4年	3 「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に市内5箇所の棚田が認定
	4 別府市公会堂大ホール改修リニューアルオープン
	6 別府市立図書館開館100周年
	11 「別府竹細工」が地域団体商標に登録
令和5年	7 学校給食センター完成予定

(6) 主なイベント等・観光客年度別推移

令和5年4月～6月

開催時期	イベント等の名称
3月31日～4月3日	別府八湯温泉まつり
4月9日	べっぴん鶴見岳一気登山大会
4月26日～7月17日	第23回別府アルゲリッチ音楽祭
5月14日	由布岳山開き祭
6月8日～6月30日	神楽女湖しょうぶ園観賞期間
6月25日	第29回別府市民フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会

令和5年7月～9月

開催時期	イベント等の名称
7月17日～	関の江海水浴場開き
7月29日～30日	べっぴん火の海まつり
8月上旬	亀川夏まつり（未定）
8月下旬	浜脇薬師祭り
9月上旬	市民救急フォーラム・BEPPU（予定）
9月下旬	鉄輪温泉湯あみ祭り

令和5年10月～12月

開催時期	イベント等の名称
10月（未定）	ベップ・アート・マンズ2023
10月21日～22日	大分県農林水産祭
10月22日（予定）	別府湯けむり健康マラソン・ウォーク大会（予定）
10月28日～29日	マーチング・カーニバル in 別府 2023
11月1日	油屋熊八翁碑前祭
11月12日	福祉まつり・市民と消防のつどい
12月（未定）	べっぴんクリスマスファンタジア（未定）
12月17日	別府市民フィルハーモニア管弦楽団コンサート

令和6年1月～3月

開催時期	イベント等の名称
1月7日（未定）	別府市二十歳のつどい
1月14日	消防出初式
2月4日	別府大分毎日マラソン大会

観光客年度別推移（全国共通基準に準じた調査によるもの）

年度（年）	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
観光客総数[人]	7,944,021	8,806,878	9,043,095	8,335,773	4,427,103	3,722,365
宿泊客数[人]	2,348,584	2,544,330	2,522,654	2,445,285	1,357,550	1,182,586
日帰り観光客数 [人]	5,595,437	6,262,548	6,520,441	5,890,488	3,069,553	2,539,779

【観光客総数について】

平成22年より、全国共通基準に準じて、観光入込客統計を開始しました。

【宿泊客数について】

宿泊客数は、別府市入湯税の申告データより算出（入湯税の申告義務の無い施設は対象外としています。）しています。

【日帰り観光客数について】

日帰り観光客数は、観光客総数－宿泊客数＝日帰り観光客数として算出しました。

(7) 市域の変遷 (単位: km²)

年 月	累積面積	編入面積	編 入 地 域
明治39年 4月	21.860	…	浜脇町を合併
大正13年 4月	21.860	…	市制施行
昭和10年 9月	107.900	86.040	亀川町、石垣村、朝日村合併
昭和31年 4月	124.640	16.740	日出町、狭間町、南端村の一部編入
～			
昭和61年 2月	125.260	0.620	この間の編入分 亀川東町、汐見町(建設省、県施工分)
昭和63年 3月	125.261	0.001	汐見町(県施工分)
平成 5年 3月	125.283	0.022	楠町(旧楠港)
平成 7年 6月	125.288	0.005	楠町(県施工分)
平成16年 4月	125.295	0.007	京町(県・市施工分)
平成19年 7月	125.303	0.008	北浜1丁目(県施工分)
平成20年 9月	125.303	※1	北浜1丁目(県施工分)
平成21年 9月	125.314	0.011	餅ヶ浜町(別府港)
平成22年 3月	123.357	0.043	大字北石垣埋立編入(県・市施工分)
6月	125.382	0.025	餅ヶ浜・大字北石垣埋立編入(国施工分)
平成26年 9月	125.386	0.004	北浜三丁目埋立編入(国施工分)
平成27年 3月	125.29	※2	国土地理院公表値に面積を修正
平成27年10月	125.34	0.05	国土地理院公表値の訂正(H26.9月北浜三丁目埋立地計上分)

※1 当該編入面積(42.62 m²)は、表示数値未満のため計上していません。

※2 国土地理院がより精度の高い「電子国土基本図」を全国整備し、その地図データから直接計測する方法に変更したことに伴い、平成27年3月から国土地理院公表の面積値(小数点第2位まで)を引用する方式に変更しています。

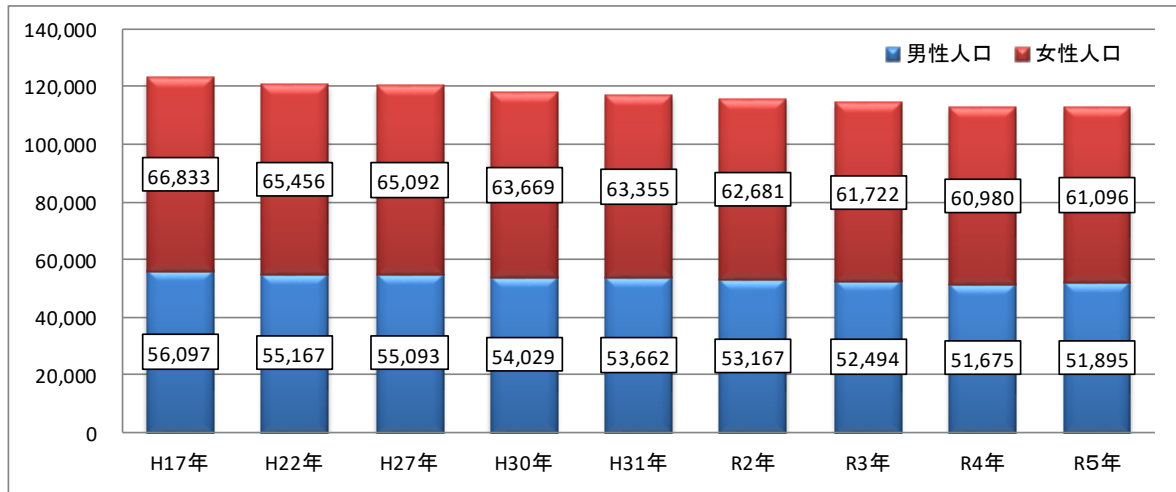
(8) 人口の推移

区分 年次	世帯数	人 口			一世帯 当り人口	備 考
		男	女	総数		
明治39年	1,507世帯	3,354人	3,440人	6,794人	4.51人	町制施行
大正 9年	6,339世帯	13,789人	14,858人	28,647人	4.52人	第1回国勢調査
大正13年	7,404世帯	18,104人	18,172人	36,276人	4.90人	市制施行
大正14年	8,748世帯	18,022人	19,507人	37,529人	4.29人	第2回国勢調査
昭和 5年	9,489世帯	21,869人	21,926人	43,795人	4.62人	第3回国勢調査
昭和10年	13,596世帯	29,730人	32,616人	62,346人	4.59人	第4回国勢調査
昭和15年	13,819世帯	・ ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・	66,756人	4.83人	第5回国勢調査
昭和22年	23,903世帯	45,223人	51,462人	96,685人	4.04人	第6回国勢調査
昭和25年	22,873世帯	42,331人	50,702人	93,033人	4.07人	第7回国勢調査
～		中 略				
昭和60年	48,844世帯	60,753人	74,022人	134,775人	2.76人	第14回国勢調査
平成 2年	49,814世帯	58,431人	71,903人	130,334人	2.62人	第15回国勢調査
平成 7年	51,453世帯	57,376人	70,879人	128,255人	2.49人	第16回国勢調査
平成12年	52,877世帯	56,905人	69,618人	126,523人	2.39人	第17回国勢調査
平成17年	55,108世帯	57,392人	69,567人	126,959人	2.30人	第18回国勢調査
平成22年	56,070世帯	56,868人	68,517人	125,385人	2.23人	第19回国勢調査
平成27年	55,624世帯	55,482人	66,656人	122,138人	2.20人	第20回国勢調査
令和 2年	54,336世帯	52,398人	62,923人	115,321人	2.12人	第21回国勢調査
令和 4年	55,053世帯	51,768人	62,250人	114,018人	2.07人	R4.10.1推計人口

住民基本台帳登録人口推移

各年3月31日現在 (単位：人)

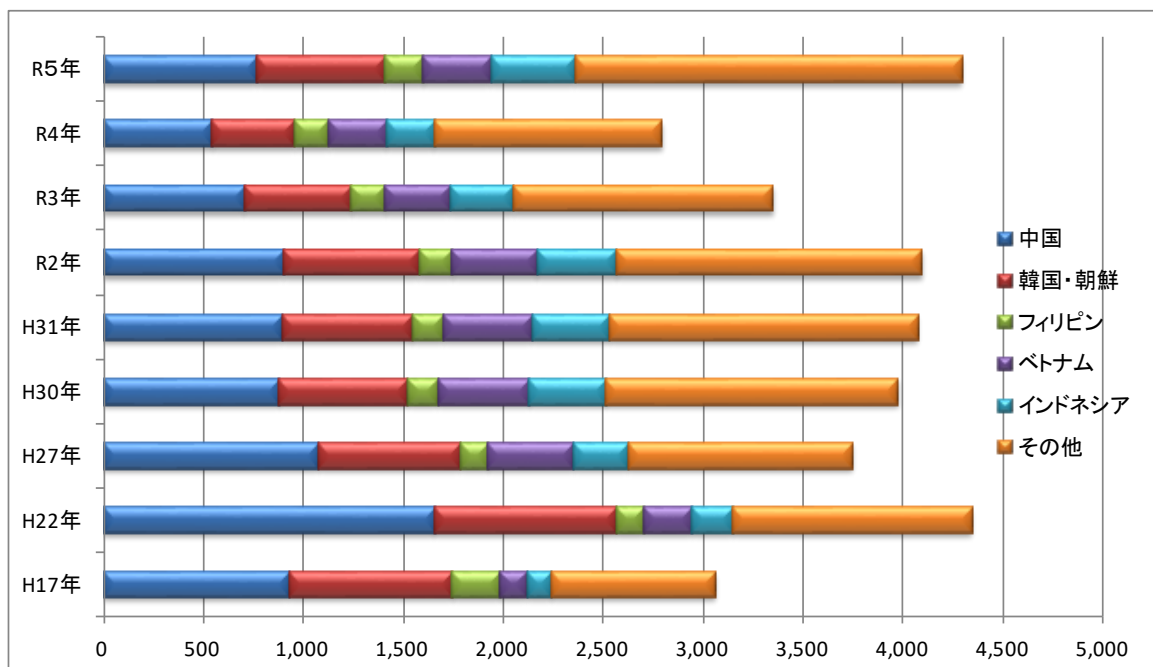
区分	H17年	H22年	H27年	H30年	H31年	R2年	R3年	R4年	R5年
男性人口	56,097	55,167	55,093	54,029	53,662	53,167	52,494	51,675	51,895
女性人口	66,833	65,456	65,092	63,669	63,355	62,681	61,722	60,980	61,096
総人口	122,930	120,623	120,185	117,698	117,017	115,848	114,216	112,655	112,991



外国人住民人口推移

各年3月31日現在 (単位：人)

区分	H17年	H22年	H27年	H30年	H31年	R2年	R3年	R4年	R5年
中国	926	1,653	1,074	878	891	900	703	543	766
韓国・朝鮮	818	908	708	645	654	678	537	412	638
フィリピン	241	145	141	147	155	167	171	171	195
ベトナム	131	238	428	461	443	424	322	287	338
インドネシア	126	207	273	386	391	396	322	243	422
その他	816	1,193	1,122	1,457	1,539	1,527	1,293	1,136	1,934
総数	3,058	4,344	3,746	3,974	4,073	4,092	3,348	2,792	4,293



(9) 産業別就業人口（国勢調査）

各年10月1日現在（単位：人・％）

産業大分類	平成22年		平成27年		令和2年		
	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	
総数	55,117	100.0	53,212	100.0	50,067	100.0	
一次	農業，林業	586	1.1	549	1.0	548	1.1
	うち農業	558	1.0	529	1.0	536	1.1
	漁業	64	0.1	60	0.1	61	0.1
二次	鉱業，採石業，砂利採取業	1	0.0	1	0.0	7	0.0
	建設業	3,746	6.8	3,383	6.4	3,378	6.7
	製造業	3,880	7.0	3,186	6.0	2,980	6.0
三次	電気・ガス・熱供給・水道業	227	0.4	243	0.5	222	0.4
	情報通信業	661	1.2	665	1.2	674	1.3
	運輸業，郵便業	2,391	4.3	2,058	3.9	1,988	4.0
	卸売業，小売業	9,748	17.7	8,532	16.0	7,898	15.8
	金融業，保険業	1,224	2.2	1,080	2.0	932	1.9
	不動産業，物品賃貸業	949	1.7	1,051	2.0	1,003	2.0
	学術研究，専門・技術サービス業	1,145	2.1	1,179	2.2	1,220	2.4
	宿泊業，飲食サービス業	6,290	11.4	5,682	10.7	5,316	10.6
	生活関連サービス業，娯楽業	2,868	5.2	2,480	4.7	2,253	4.5
	教育，学習支援業	2,740	5.0	2,575	4.8	2,687	5.4
	医療，福祉	9,222	16.7	10,134	19.0	10,632	21.2
	複合サービス事業	275	0.5	317	0.6	286	0.6
	サービス業（他に分類されないもの）	3,692	6.7	3,409	6.4	3,522	7.0
	公務（他に分類されるものを除く）	2,655	4.8	2,603	4.9	2,633	5.3
分類不能の産業	2,753	5.0	4,025	7.6	1,827	3.6	
（再掲）第一次産業	650	1.2	609	1.2	609	1.3	
（再掲）第二次産業	7,627	14.6	6,570	13.4	6,365	13.2	
（再掲）第三次産業	44,087	84.2	42,008	85.4	41,266	85.5	

「国勢調査調査結果」（総務省統計局）

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しません。

※産業別の構成比は、分母となる総数から不詳の数を除いて算出したものです。

(10) 地目別土地（概要調書）

令和4年1月1日現在（単位：km²，％）

区分	田畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	原野	雑種他	その他	合計
地積	5.672	12.900	0.014	0.025	15.407	14.613	5.994	70.716	125.34
構成比	4.53	10.29	0.01	0.02	12.29	11.66	4.78	56.42	100

(11) 都市計画区域・市街化区域等

令和5年3月末現在（単位：ha，人）

都市計画区域			市街化区域および市街化調整区域		
指定年月日	面積	人口	決定年月日	市街化区域	市街化調整区域
R3.3.26	8,587	112,684	R3.3.26	2,818	5,769

2 財 政

(1) 令和5年度当初予算

一般会計・特別会計

(単位:千円・%)

会計区分	年度	令和5年度		令和4年度		前年対比	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	予算額	増減率
一 般 会 計		58,840,000	48.7	55,820,000	47.9	3,020,000	5.4
特 別 会 計 (6会計)		61,868,000	52.1	60,785,000	51.1	1,083,000	1.8
国民健康保険事業		12,967,000	10.7	13,253,000	11.4	△286,000	△ 2.2
競輪事業		32,867,000	27.2	31,792,000	27.3	1,075,000	3.4
公共用地先行取得事業		1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
地方卸売市場事業		45,000	0.0	44,000	0.0	1,000	2.3
介護保険事業		13,862,000	11.5	13,610,000	11.7	252,000	1.9
後期高齢者医療		2,126,000	1.8	2,085,000	1.8	41,000	2.0
合 計		120,708,000	100.0	116,605,000	100.0	4,103,000	3.5

企業会計

(単位:千円・%)

会計区分	年度	令和5年度	令和4年度	前年対比	
		当初予算額	当初予算額	予算額	増減率
水道事業	収益の収入	2,520,244	2,401,262	118,982	4.95
	収益の支出	2,397,665	2,343,953	53,712	2.29
	資本の収入	210,003	102,303	107,700	105.28
	資本の支出	1,543,967	1,340,658	203,309	15.16
公共下水道事業	収益の収入	1,958,621	2,002,104	▲ 43,483	▲ 2.17
	収益の支出	2,047,486	2,154,055	▲ 106,569	▲ 4.95
	資本の収入	1,747,136	1,512,594	234,542	15.51
	資本の支出	2,080,468	1,986,776	93,692	4.72

(2) 一般会計歳入予算

(単位:千円・%)

款	予算額	令和5年度		令和4年度		前年対比	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	予算額	増減率
1 市税	14,769,571	25.6	14,288,035	25.3	481,536	3.4	
2 地方譲与税	398,000	0.7	382,000	0.5	16,000	4.2	
3 利子割交付金	5,000	0.0	10,000	0.0	△5,000	△50.0	
4 配当割交付金	67,000	0.1	35,000	0.1	32,000	91.4	
5 株式等譲渡所得割交付金	59,000	0.1	37,000	0.1	22,000	59.5	
6 法人事業税交付金	196,000	0.2	125,000	0.1	71,000	56.8	
7 地方消費税交付金	3,003,000	5.0	2,773,000	5.3	230,000	8.3	
8 ゴルフ場利用税交付金	33,000	0.1	30,000	0.0	3,000	10.0	
9 環境性能割交付金	21,000	0.0	15,000	0.1	6,000	40.0	
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	16,641	0.0	16,641	0.0	0	0.0	
11 地方特例交付金	100,000	0.1	61,000	1.1	39,000	63.9	
12 地方交付税	10,761,000	18.5	10,347,000	18.0	414,000	4.0	
13 交通安全対策特別交付金	21,000	0.0	21,891	0.1	△891	△4.1	
14 分担金及び負担金	217,401	0.4	208,529	0.5	8,872	4.3	
15 使用料及び手数料	968,044	1.6	892,665	1.7	75,379	8.4	
16 国庫支出金	12,458,006	24.4	13,626,044	24.3	△1,168,038	△8.6	
17 県支出金	4,666,617	9.0	5,018,086	8.6	△351,469	△7.0	
18 財産収入	342,310	0.6	319,795	0.6	22,515	7.0	
19 寄附金	1,017,307	1.5	856,131	0.7	161,176	18.8	
20 繰入金	2,915,240	4.7	2,608,217	1.5	307,023	11.8	
21 繰越金	200,000	0.4	200,000	0.4	0	0.0	
22 諸収入	1,329,663	1.9	1,082,866	1.7	246,797	22.8	
22 市債	5,275,200	5.1	2,866,100	9.3	2,409,100	84.1	
歳入合計	58,840,000	100.0	55,820,000	100.0	3,020,000	5.4	

自主財源	21,759,536	37.0	20,456,238	36.7	1,303,298	6.4
依存財源	37,080,464	63.0	35,363,762	63.3	1,716,702	4.9
一般財源	31,504,482	53.5	30,770,573	55.1	733,909	2.4
特定財源	27,335,518	46.5	25,049,427	44.9	2,286,091	9.1

収益事業収入(競輪事業)	340,000	0.6	300,000	0.5	40,000	13.3
--------------	---------	-----	---------	-----	--------	------

(3) 一般会計歳出予算

目的別歳出予算

(単位:千円・%)

款	予算額	令和5年度		令和4年度		前年対比	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	予算額	増減率
1	議会費	353,135	0.6	351,130	0.6	2,005	0.6
2	総務費	6,729,377	11.4	6,231,840	11.2	497,537	8.0
3	民生費	27,620,885	46.9	28,082,037	50.3	△461,152	△1.6
4	衛生費	3,599,555	6.1	3,867,504	6.9	△267,949	△6.9
5	労働費	54,208	0.1	127,351	0.2	△73,143	△57.4
6	農林水産業費	407,663	0.7	729,632	1.3	△321,969	△44.1
7	商工費	487,890	0.8	494,069	0.9	△6,179	△1.3
8	観光費	1,229,981	2.1	1,256,059	2.3	△26,078	△2.1
9	土木費	3,959,054	6.7	4,567,507	8.2	△608,453	△13.3
10	消防費	1,549,258	2.6	1,546,420	2.8	2,838	0.2
11	教育費	8,863,640	15.1	4,538,293	8.1	4,325,347	95.3
12	災害復旧費	800	0.0	800	0.0	0	0.0
13	公債費	3,884,552	6.6	3,927,356	7.0	△42,804	△1.1
14	諸支出金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
15	予備費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
	歳出合計	58,840,000	100.0	55,820,000	100.0	3,020,000	5.4

性質別歳出予算

款	予算額	令和5年度		令和4年度		前年対比	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	予算額	増減率
	消費的経費	40,599,156	68.9	39,890,213	71.4	708,943	1.8
	投資的経費	7,914,292	13.5	5,740,802	10.3	2,173,490	37.9
	その他経費	10,326,552	17.6	10,188,985	18.3	137,567	1.4
	歳出合計	58,840,000	100.0	55,820,000	100.0	3,020,000	5.4

	義務的経費	32,120,463	54.6	32,114,432	57.5	6,031	0.0
	うち人件費	8,930,673	15.2	8,890,133	15.9	40,540	0.5
	うち扶助費	19,305,238	32.8	19,296,943	34.6	8,295	0.0
	うち公債費	3,884,552	6.6	3,927,356	7.0	△42,804	△1.1

(4) 普通会計決算状況

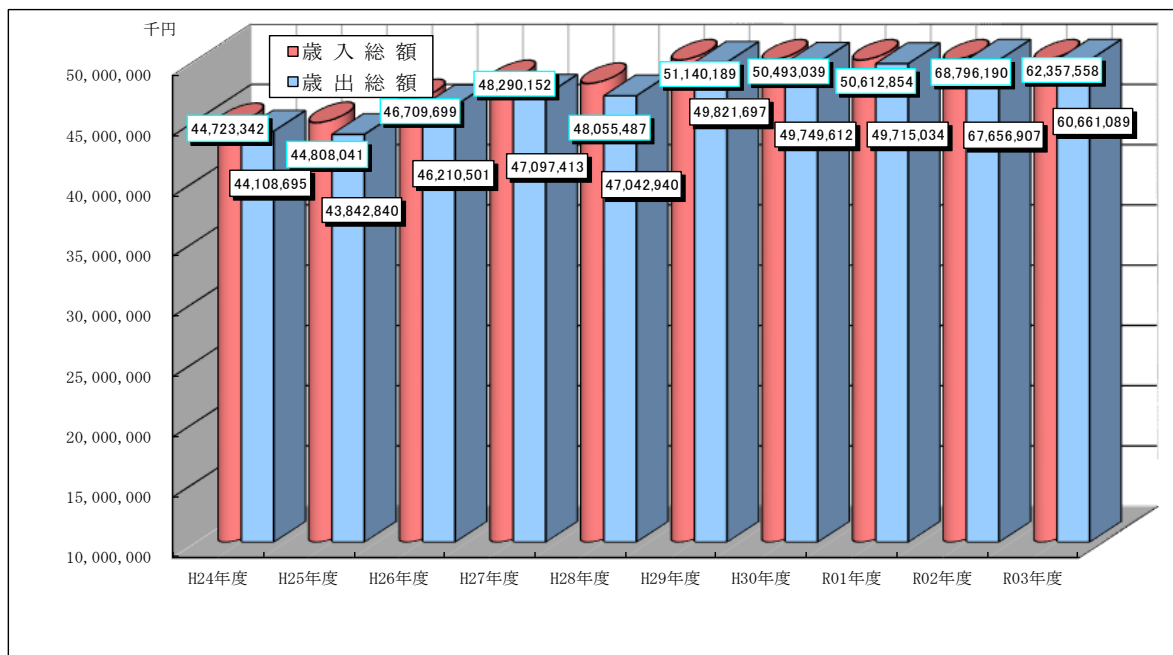
(単位:千円・%)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
歳入総額		50,493,039	50,612,854	68,796,190	62,357,558
歳出総額		49,749,612	49,715,034	67,656,907	60,661,089
歳入歳出差引額		743,427	897,820	1,139,283	1,696,469
翌年度へ繰越すべき財源		119,583	203,284	345,819	652,115
実質収支		623,844	694,536	793,464	1,044,354
単年度収支		△ 497,859	70,692	98,928	250,890
積立金		767,851	519,309	352,390	649,850
繰上償還金		0	0	0	0
積立金取崩し額		1,300,000	1,300,000	100,000	0
実質単年度収支		△ 1,030,008	△ 709,999	351,318	900,740
基準財政需要額		20,225,625	20,612,278	21,366,274	22,274,015
基準財政収入額		11,761,262	11,872,620	12,638,156	12,094,722
標準財政規模 ①		25,003,313	25,144,420	26,018,368	27,115,687
財政力指数(3ヶ年平均)		0.580	0.578	0.583	0.570
実質収支比率		2.5	2.8	3.0	3.9
公債費比率		5.9	5.1	4.7	5.9
地方債許可制限比率(3ヶ年平均)		5.7	5.3	4.6	4.6
経常一般財源 ②		25,877,871	26,091,125	26,181,106	28,540,263
経常一般財源比率 ②/①		103.5	103.8	100.6	105.3
経常収支比率		97.5	97.4	96.9	91.1
内 訳	人件費	30.0	30.5	30.3	27.3
	扶助費	19.0	19.2	19.3	18.4
	公債費	12.4	11.6	11.6	12.1
	その他	36.1	36.1	35.7	33.3
積立金現在高		11,717,605	10,948,101	11,320,817	13,412,103
地方債現在高		34,809,306	34,858,428	37,868,637	38,318,843
債務負担行為額		10,828,502	11,480,960	6,758,927	9,345,891
収益事業収入額		300,000	300,000	300,000	650,000

歳入・歳出決算額年度別推移

(単位:千円)

区 分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
歳入総額	44,723,342	44,808,041	46,709,699	48,290,152	48,055,487	51,140,189	50,493,039	50,612,854	68,796,190	62,357,558
歳出総額	44,108,695	43,842,840	46,210,501	47,097,413	47,042,940	49,821,697	49,749,612	49,715,034	67,656,907	60,661,089



平成24年度以降の年度別の主な事業

(単位:千円)

補助事業
 単独事業

平成24年度

・小学校施設整備事業	280,938
・民間児童福祉施設助成事業	269,718
・中学校施設整備事業	214,971
・消防装備整備事業	208,857
・中学校施設整備事業	91,364

平成29年度

汚泥再生処理センター建設事業	1,425,434
実相寺多目的グラウンド整備事業	156,197
竹細工伝統産業会館リニューアル事業	61,538
小学校空調整備事業	115,805
中学校統合事業	105,337
消防車両購入費	50,400

平成25年度

・実相寺中央公園整備事業	342,905
・地方道路整備事業	373,365
・国直轄港湾工事負担金	110,000
・小学校施設整備事業	277,541
・庁舎施設整備事業	131,260

平成30年度

汚泥再生処理センター建設事業	1,505,209
世界温泉地サミット開催事業	20,200
野口原陸上競技場トラック改修事業	164,160
防災用サイレンスピーカー整備事業	58,946
避難所基盤整備事業	26,793
学生大同窓会開催事業	20,000

平成26年度

・消防救急無線デジタル化事業	304,668
・民間児童福祉施設整備助成事業	182,840
・小学校舎建設事業	156,901
・実相寺中央公園整備事業	213,713
・消防救急無線デジタル化事業	179,085
・不老泉建設事業	183,470

令和元年度

観光客誘致受入事業	248,702
入湯税超過課税分活用事業(観光部門)	92,468
入湯税超過課税分活用事業(温泉部門)	53,862

平成27年度

・山田関の江線道路整備事業	77,547
・由布岳正面登山基地整備事業	23,195
・湯けむり景観保存事業	21,560
・中央公民館・市民会館リニューアル事業	1,158,371
・西・青山小学校統合事業	576,178
・大分県畜産公社新施設整備建設費補助事業	82,100

令和2年度

・中学校統合事業	2,745,990
・亀川地区市営住宅集約建替事業	2,041,007
・南部複合公共施設整備事業	597,700
・中小企業者等賃料補助事業	325,668
・別府エール食うぼん券発行事業	125,626
・別府みんなにエール券発行事業	290,000

平成28年度

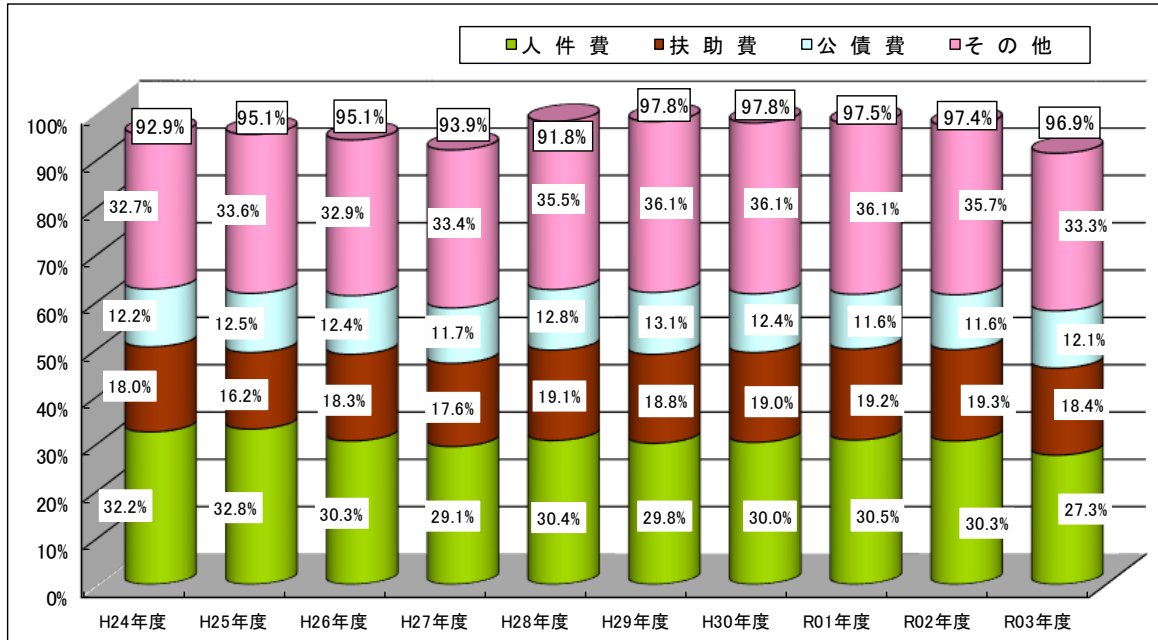
・山田関の江線道路整備事業	178,165
・体育施設整備事業	94,790
・亀陽泉建設事業	114,413
・体育施設整備事業	173,854
・庁舎長寿命化事業	107,352
・消防車両購入費	64,376

令和3年度

・新型コロナウイルスワクチン接種事業	2,313,937
・亀川地区市営住宅集約建替事業	1,538,223
・市民会館大ホール等改修事業	238,370
・鉄輪地獄地帯公園整備事業	196,525
・別府市PCR検査センター運営事業	689,734
・感染症対策業務従事員雇用事業	124,669

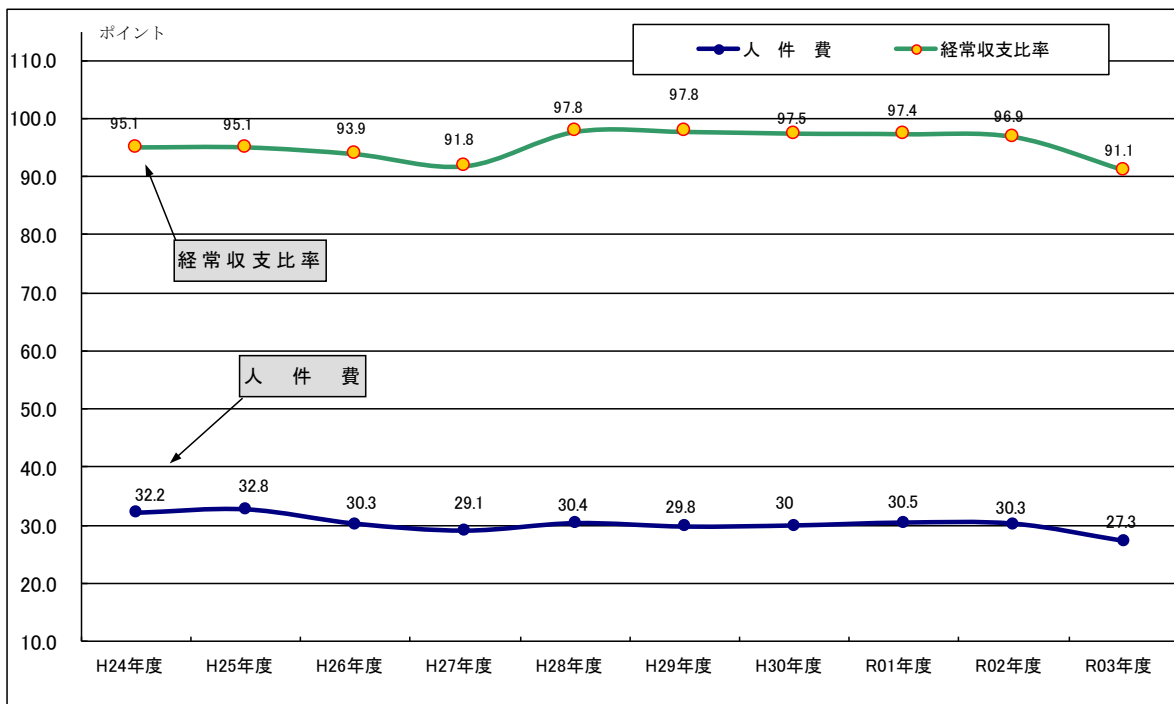
人件費・扶助費・公債費（経常収支比率）の年度別推移

区 分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
人 件 費	32.2%	32.8%	30.3%	29.1%	30.4%	29.8%	30.0%	30.5%	30.3%	27.3%
扶 助 費	18.0%	16.2%	18.3%	17.6%	19.1%	18.8%	19.0%	19.2%	19.3%	18.4%
公 債 費	12.2%	12.5%	12.4%	11.7%	12.8%	13.1%	12.4%	11.6%	11.6%	12.1%
そ の 他	32.7%	33.6%	32.9%	33.4%	35.5%	36.1%	36.1%	36.1%	35.7%	33.3%
経常収支比率	95.1%	95.1%	93.9%	91.8%	97.8%	97.8%	97.5%	97.4%	96.9%	91.1%



経常収支比率の推移

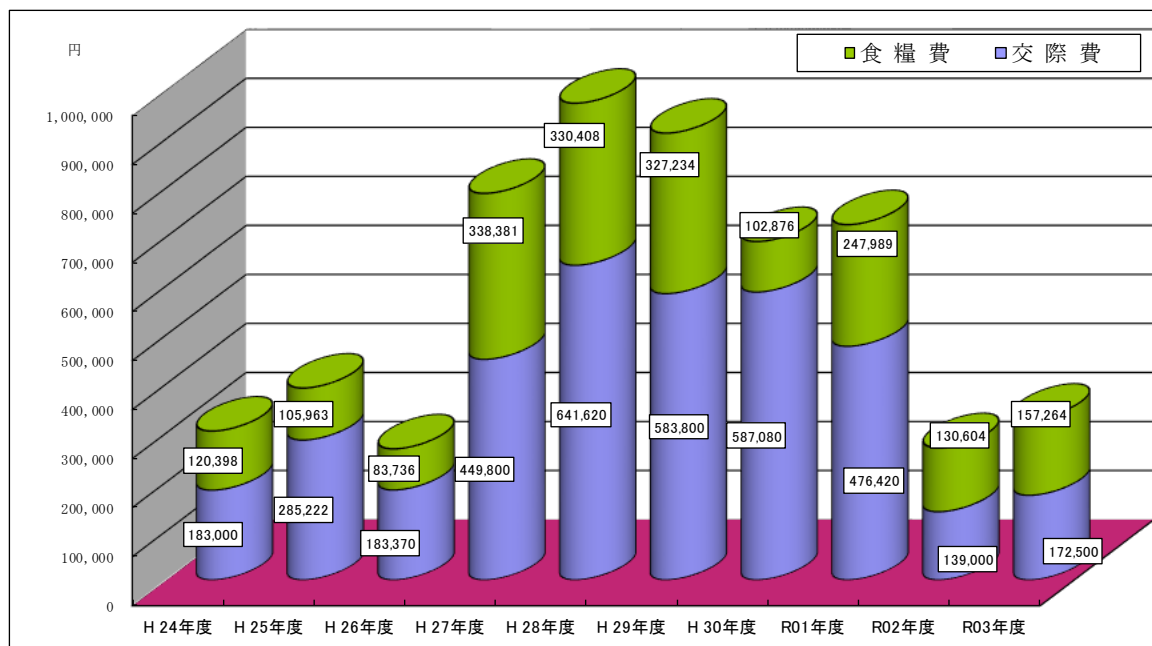
区 分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R02・R03 年度対比
人 件 費	32.2	32.8	30.3	29.1	30.4	29.8	30	30.5	30.3	27.3	▲ 3.0
経常収支比率	95.1	95.1	93.9	91.8	97.8	97.8	97.5	97.4	96.9	91.1	▲ 5.8



特別職等に係る交際費・食糧費の年度別推移

(単位:円)

区 分	H 24年度	H 25年度	H 26年度	H 27年度	H 28年度	H 29年度	H 30年度	R01年度	R02年度	R03年度
交 際 費	183,000	285,222	183,370	449,800	641,620	583,800	587,080	476,420	139,000	172,500
食 糧 費	120,398	105,963	83,736	338,381	330,408	327,234	102,876	247,989	130,604	157,264



3 行政

(1) 職員数

(単位：人)

部 局		定 数		実 員			
		平成19年	平成25年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
市長事務部局	市長事務部局	867	655	618	606	628	627
	福祉事務所	46	-	-	-	-	-
	小 計	913	655	618	606	628	627
行政委員・委員会	監査事務局	5	5	3	2	3	3
	選挙管理委員会事務局	6	6	2	2	4	4
	農業委員会事務局	4	4	2	2	2	2
	小 計	15	15	7	6	9	9
教育委員会事務局及び学校その他の教育機関		340	170	104	132	130	128
議 会 事 務 局		13	13	8	8	7	8
消 防		151	151	139	140	140	141
上 下 水 道 局		120	120	74	65	65	62
合 計		1,552	1,120	950	957	979	975

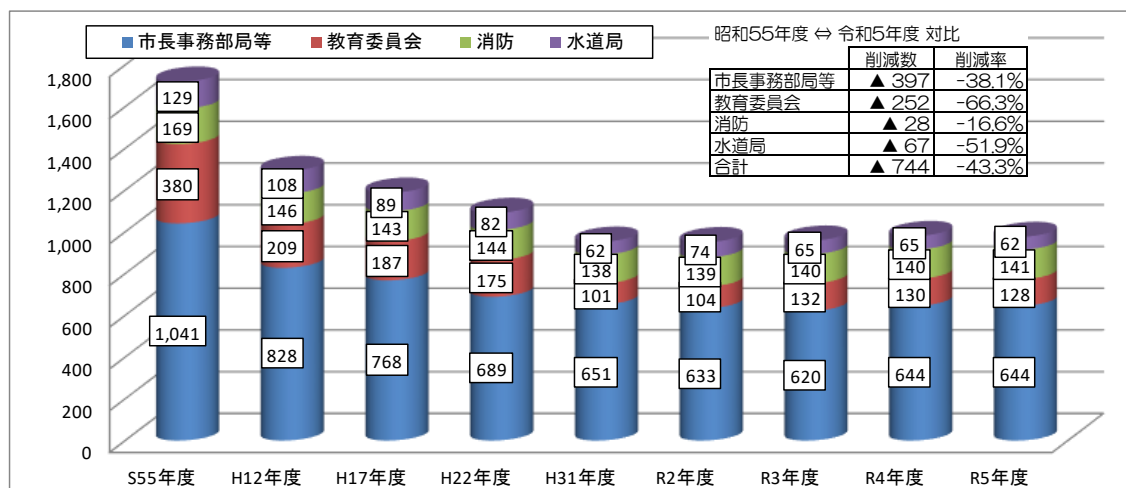
※ 平成 25 年 4 月 1 日から「別府市職員定数条例」の改正により、定数分類の項目及び職員定数を変更しています。実員は各年 4 月 1 日現在の数値です。
 上下水道局について、令和元年度までは水道局と表示しています。
 令和3年からは臨時的任用職員を含みます。

(2) 職員給与の状況

区 分	平成31年4月1日現在		令和4年4月1日現在	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
全 職 員	317,900円	41.6歳	312,600円	42.3歳
一 般 行 政 職	334,400円	43.8歳	321,900円	43.7歳
技 能 労 務 職	301,500円	42.8歳	295,900円	46.0歳
ラスパイレス指数（一般行政職）	100.2		99.8	

部局別職員数の推移

区分	S55年度	H12年度	H17年度	H22年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
市長事務部局等	1,041	828	768	689	651	633	620	644	644
教育委員会	380	209	187	175	101	104	132	130	128
消防	169	146	143	144	138	139	140	140	141
水道局	129	108	89	82	62	74	65	65	62
合計	1,719	1,291	1,187	1,090	952	950	957	979	975

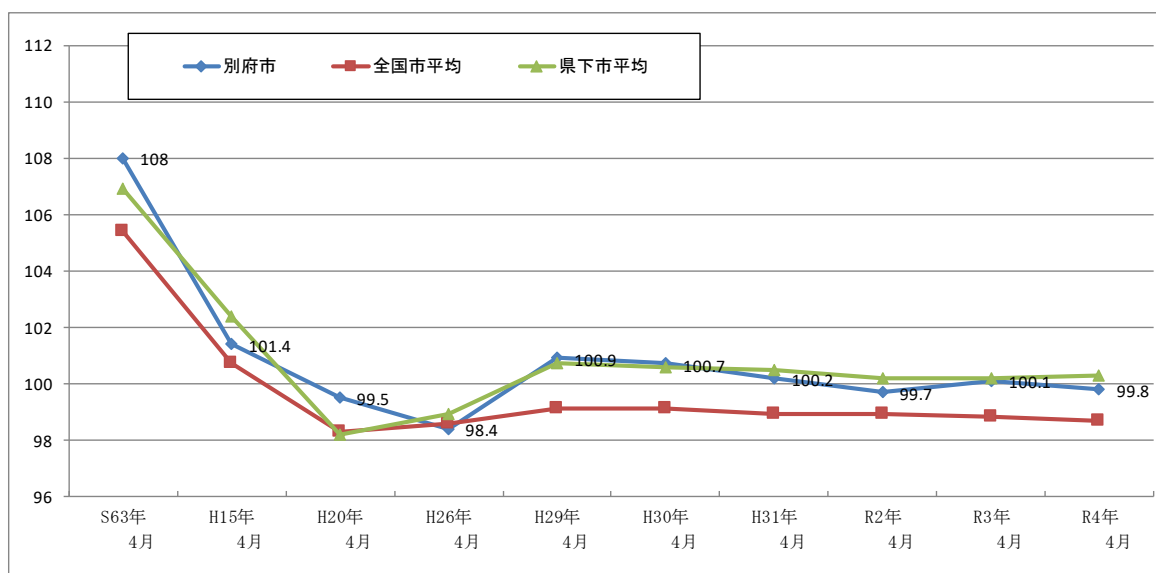


ラスパイレース指数の推移（全国市平均・県下市平均との比較）

団体名	S63年 4月	H15年 4月	H20年 4月	H26年 4月	H29年 4月	H30年 4月	H31年 4月	R2年 4月	R3年 4月	R4年 4月
別府市	108	101.4	99.5	98.4	100.9	100.7	100.2	99.7	100.1	99.8
全国市平均	105.4	100.7	98.3	98.6	99.1	99.1	98.9	98.9	98.8	98.7
県下市平均	106.9	102.4	98.2	98.9	100.7	100.6	100.5	100.2	100.2	100.3
別府市順位	②	⑨	②	⑩	④	⑦	⑨	⑪	⑧	⑤

※ 上表の平成15年度までは、県下11市の平均の数値。

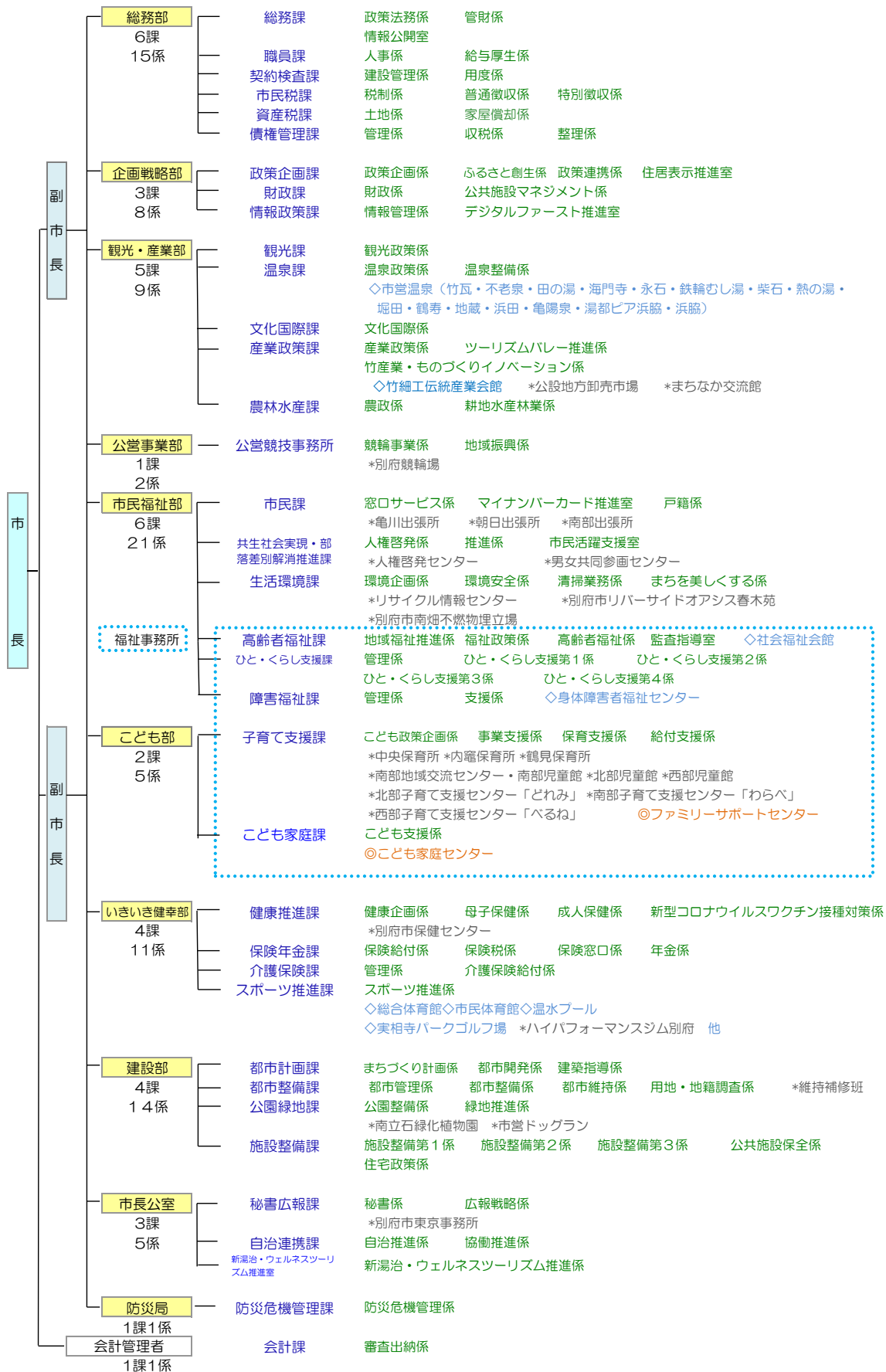
また、この表は国家公務員の給与水準を基準（100）として比較しているものです。令和4年では別府市順位が⑤となっていますが、これは県下14市の中で5番目ということです。



4 別府市行政組織図

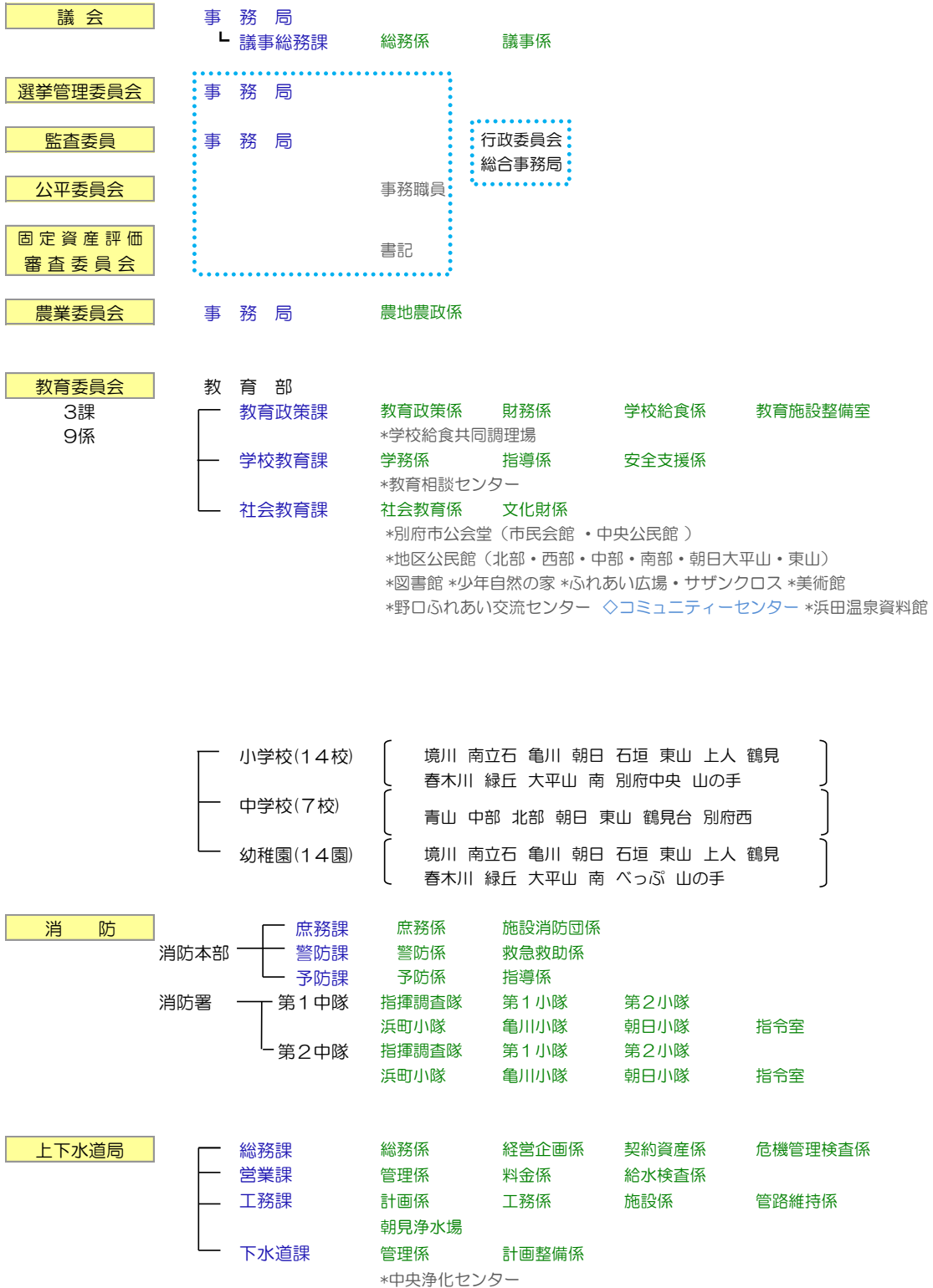
別府市行政組織図〔市長事務部局〕

令和5年5月15日



別府市行政組織図〔市長事務部局以外〕

令和5年5月15日



5 別府市主要施設概要

◎ 別府公園

別府市のシンボル公園として整備され、桜や梅の名所でもあります。四季折々のイベント、遠足等の学校行事、別府市民の憩いの場やランニング・ウォーキングコースとして以外にも、さまざまな場面で活用されています。

公園の東駐車場にはカフェも設置されています。



- ・ 開設面積 27.29[h a] (ビーコン、総合体育館部分含む。)
 - ・ 事業費 約 407 億 8 千万円 (ビーコン、総合体育館建設費含む。)
 - ・ 駐車場 普通車 823 台、バス 30 台
- | | | | | | |
|---|------|---|-------|----|------|
| 〔 | 公園 | 普 | 465 台 | バス | 25 台 |
| | 体育館 | 普 | 300 台 | バス | 5 台 |
| | ビーコン | 普 | 58 台 | | |
- 〕

◎ 南立石公園

山の手方面の新興住宅地に位置し、散策や自然とのふれあいの場を提供している公園です。

都市緑化植物園の指定を受け、みどりの相談所では、園芸教室や園芸相談等を開催しており、また 2 月にはシダレウメが、3 月から 4 月にかけては桜が見ごとな花を咲かせています。

- ・ 開設面積 10.78[h a]
- ・ 事業費 約 27 億 2 千万円
- ・ 駐車場 普通車 77 台



◎ 鉄輪地獄地帯公園

鉄輪地獄地帯に位置する公園として整備され、芝生広場、遊具広場、足湯を備えたドッグランなどがあり、散策路では、自然林の中を森林浴することができます。

コンビネーション遊具（大型複合遊具）があり、市街地を一望できる展望台やすべり台などの遊具は子供たちに大人気です。

公園の小倉エリアにはグランピング施設やレストランも設置されています。



- ・ 開設面積 8.3[ha]
- ・ 事業費 約27億1千万円
- ・ 駐車場 普通車 244台、バス6台
(5ヶ所)
- ・ ドッグラン
 - 大型犬エリア 約 1,140㎡
 - 小型犬エリア 約 880㎡ (体高40cmまで)
 - フリーエリア 約 740㎡ (足湯あり)
 - 営業時間 4月～10月 10:00～18:00
 - 11月～3月 10:00～17:00
 - 利用料金 1回 320円
 - 年間利用 4,760円



天候による臨時休業あり

◎ 鉄輪温泉地区の石畳道

つぎはぎだらけの舗装や、老朽化した側溝の改修を行い、また観光地としてふさわしい道路とするため、自然石（烟台産御影石）を敷き詰めた石畳舗装を行いました。

欧米で長い歴史がありますが、国内では神社仏閣等歩行者用舗装として利用されています。鉄輪には昔から旅館や、自炊で湯治客を対象とした貸間が多く立ち並んでいます。今でも浴衣に下駄で出歩く観光客が数多くみられ、そのような観光客に雰囲気を楽しんでもらうことができます。

また、街路灯の整備、情報案内板の設置を行いました。



- ・ 事業期間 平成17年度～平成21年度
- ・ 事業費 約5億円
- ・ 規模 延長約2.7[km] 幅員3～7[m]

◎ イナコスの橋

南立石公園の北側に隣接し、西から東に流れる境川に架かる歩道橋。イナコスとはギリシャ神話に出てくる「川の神の名前」。橋の両端が唯一の支えであって、あたかも川に弓を渡したようになっており、これは世界でも例を見ないサスペンアーチ式構造の石の吊橋です。石は別府市の友好姉妹都市・中華人民共和国・中国烟台市から直輸入した御影石を使用しています。

災害時には、西別府病院方面から公園への避難経路となります。



- ・完 成 平成6年3月
- ・規 模 延長35.74m 幅員2.0～2.9m
- ・受 賞 1995年に土木学会田中賞
1996年日本建築学会作品選奨
2005年土木学会デザイン賞

◎ ビーコンプラザ (B-Con Plaza)

大分県出身の世界的な建築家磯崎新氏の設計による西日本有数のコンベンション施設で、環境と調和をテーマとして建設されています。

たとえば、周辺の環境に違和感を与えないよう建物はできる限り高さを抑えるほか、街路樹など今ある自然を最大限に残し、別府公園との一体感を保つことにも配慮しています。



愛称：ビーコンプラザ

「B」はBeppu=別府、Beauty=美しさ、Big=大きい、Blaze=燃え立つ炎。「Con」はConvention=コンベンション。「Plaza」は広場を表しています。

また、ビーコンプラザは全国に向けての情報発信の拠点 (Beacon=航路標識・かがり火・灯台) という意味も持っています。

- ・敷地面積 32,300.18[m²]
- ・建築面積 12,830.74[m²]
- ・建築延面積 32,453.17[m²]
- ・規模 地上3階 (一部4階)・地下1階 (一部3階) 建て
- ・竣工 平成7年3月オープン
- ・事業費 273億円
- ・住所 別府市山の手町12番1号
- ・施設概要

(1) コンベンションホール (アリーナ型式)

最大約8,000人収容可能で、大規模集会、展示会、コンサート等のイベントが開催できます。

(2) フィルハーモニアホール

約1,200人収容可能で、オペラハウスに習った馬蹄形の客席。可動舞台を活用して、クラシックコンサート、式典、集会、講演会、舞踊等に利用できます。

(3) レセプションホール

自然光の入る楕円形のユニーク空間。優れた音響・照明効果により、華やかなパーティ等の演出ができます。また、大会議場としても使用できる。利用方法により、約900人の収容が可能です。

(4) 会議場棟

国際会議室：最大約300人収容でき、大規模な学会や国際会議に利用できます。

中小会議室：中会議室×1・小会議室×7

(5) グローバルタワー

ビーコンプラザのシンボルである125[m]のグローバルタワーの曲面は、別府公園中央部の海拔0[m]地点を中心とする、直径1[km]の巨大な仮想の球の一部を表しています。2本の円柱は1本がエレベータ、もう1本がらせん階段になっています。曲面と垂直に伸びる2本の円柱が交わる地上100[m]の位置には、展望デッキが設けられ、別府市街地はもとより、晴れた日には遠く四国までも見渡せる素晴らしい眺望を楽しめます。

◎ コミュニティーセンター

市民の文化的な活動の場として、江戸時代の建築文化様式を取り入れ、純和風の温泉施設を備えた多目的施設として建設しました。

また、スポーツ観光の振興を目的とした、屋内相撲練習場を併設しています。



(1) コミュニティーセンター

- 敷地面積 4,265.67 [㎡]
- 建築面積 1,039.67[㎡]
- 建築延面積 1,049.01[㎡]
- 構造 木造平屋建（一部2階建）
- 開館 平成7年4月
- 事業費 8億4百万円
- 施設概要 多目的ホール（300人収容）・控室×2・休憩所・談話室×3・男女浴室
- 開館時間 9：00～22：00（入浴時間は11：00～21：00）
- 休館日 火曜日・年末年始（芝居の湯は年末年始営業）
- 住所 別府市上野口町29番13号

(2) 相撲練習場

- 建築面積 211.41[㎡]
- 構造 木造平屋建
- 開館 平成9年11月
- 事業費 3千6百万円

◎ 別府市まちなか交流館

中心市街地において市民相互の交流並びに市民及び観光客の交流を促進し、もって中心市街地の活性化を図ることを目的に平成26年4月に開館しました。



- 建築面積 89.52[㎡]
- 構造 木造平屋建て
- 開館 平成26年4月
- 事業費 2千万円
- 施設概要 交流スペース 倉庫、給湯室
- 開館時間 10：00～18：00
- 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
- 住所 元町5番18号

◎ 別府リサーチヒル

平成2年8月ソフトウェア業等特定業種の集積促進地域に指定され、県の指導により別府市北部の丘陵地に研究開発型企業の集積地として「別府リサーチヒル」が平成8年3月に完成しました。

現在、セイコーエプソン（株）が操業しており残りの区画にも企業を誘致していく予定です。



- 分譲条件
- ・対象企業／「旧頭脳立地法」に基づく特定16業種のうち、ソフトウェア業、情報処理サービス業、デザイン業、機械設計業、エンジニアリング業、自然科学研究所及び企業内の当該部門を基本とする
 - ・環境協定／良好な環境を維持するため建物及び緑化に関する協定の締結が必要

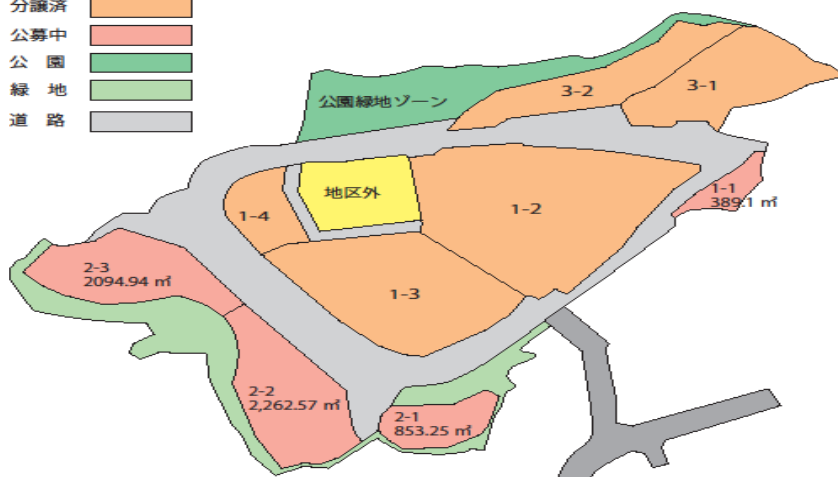
- 概要
- ・所在地 別府市大字内竈字松田
 - ・用途地域 準工業地域
 - ・分譲残面積 5,599[m²] (1,693 坪) 4区画
 - ・平均販売単価 14,403[円/m²]
 - ・現況 宅地
 - ・電力 6.6[kV]隣接 66[kV]まで 1[km]
 - ・用水 上水道
 - ・排水 公共下水道接続地域指定 都市計画上の制限有（地区計画区域） 都市計画法第12条の5（地区計画）

■区画面積

区画	分譲面積(m ²)	分譲面積(坪)	販売単価(m ²)	販売単価(坪)	販売予定価格(円)
1-1	389.10	117.70	4,320	14,282	1,681,000
2-1	853.25	258.10	13,427	44,389	11,457,000
2-2	2,262.57	684.42	15,876	52,483	35,921,000
2-3	2,094.94	633.71	15,084	49,865	31,600,000
計	5,599.86	1,693.93	14,403	47,616	80,659,000

■用地区画図

- 分譲済
- 公募中
- 公園
- 緑地
- 道路



◎ 竹細工伝統産業会館

昭和42年に、生野祥雲斎氏が竹工芸で初めての人間国宝に指定され、昭和54年に「別府竹細工」が国の伝統的工芸品の指定を受けたことを機に、竹産業の振興を図る中核的施設として建設されました。

この施設では別府竹細工の展示、後継者の育成等を行い竹産業の基盤強化を図るとともに、平成30年にはミュージアムショップ&カフェをオープンし、竹製品の販売やくつろげるカフェスペースを提供し、別府竹細工の魅力発信を行っています。



- 敷地面積 3,767.28[m²]
- 建築延面積 1,263.66[m²] (研修棟 974.24[m²]
(研究棟 224.68[m²]
(ミュージアムショップ&カフェ 45.10[m²])
(竹材保管倉庫 19.64[m²])
- 構造 鉄骨造2階建(一部鉄筋コンクリート造)
- 開館 平成6年6月
- 事業費 8億4百万円
- 施設概要 研修棟：展示室・資料閲覧室・事務室・研修室
研究棟：機械室・染色室
ミュージアムショップ&カフェ
竹材保管倉庫
- 開館時間 8:30 ~ 17:00
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
- 住所 別府市東荘園8丁目3組

◎ 社会福祉会館

市内の福祉関係者、関係団体との連絡調整、情報交換、会議、研修、福祉活動、交流の拠点として、また、福祉関係者と市民のふれあいの場として、福祉関係者はもとより、広く市民福祉の向上に資することを目的に建設されました。



- 敷地面積 4,426.43[m²]
- 建築面積 897.02[m²]
- 構造 木造平屋建
- 開館 平成6年8月
- 事業費 6億8千5百万円
- 施設概要 多目的大広間・作法室
- 開館時間 9:00 ~ 22:00
- 休館日 水曜日・年末年始
- 住所 別府市上田の湯町15番40号

◎ ベっぴ子育て支援拠点施設

○ほっぺパーク

ほっぺパークは、西部地域の子育て支援拠点施設として保育所、子育て支援センター、児童館の3つの施設からなる多機能型の複合施設です。

親子がほっぺとほっぺをくっつけてふれあえる公園のような施設として、乳幼児から小中学生、子育て家庭から高齢者まで、みんなに愛され、親しまれる施設を目指しています。



敷地面積	3,056.11[m ²]	
建築面積	1,033.03[m ²]	
延床面積	1,870.58[m ²]	
	市立鶴見保育所	978.68[m ²]
	西部子育て支援センターべるね	207.93[m ²]
	西部児童館	683.97[m ²]
構造	鉄筋コンクリート2階建	
開館	平成17年4月	
事業費	6億3千万円	
住所	別府市荘園6組5	

(1) 市立鶴見保育所（1階）

子どもたちが楽しく過ごせる生活の場を提供し、自然とのふれあいや地域交流を通して、元気な子どもを育みます。定員は90名。延長保育や障がい児保育、一時預り保育を実施します。

開館時間	7:00~19:00
休園日	日・祝日・年末年始（12月29日~1月3日）
施設概要	保育室・ランチルーム・スペースウォーク・一時預り保育室

(2) 西部子育て支援センターべるね（2階）

親子で自由に来て、家族的な雰囲気の中で楽しく子育てできるようにサポートします。サークル活動（多胎児サークルを実施しています）や育児相談のほか、子育てに役立つ情報を発信します。会員制で子育ての相互援助を行うファミリーサポートセンターも設置されています。

開館時間	9:00~17:30
休館日	月曜日・祝日の翌日・年末年始（12月29日~1月3日）
施設概要	支援センターホール・相談室

(3) 西部児童館（2階）

児童館は、地域の子どもの自由な遊び場として、小さなお子さんを連れた親子から、小学生、中学生まで利用できます。児童厚生員がいて、遊びやいろいろな活動により子どもの成長を手助けします。

開館時間	9:00~18:00（夏休み、冬休み、春休みの平日は8:30~18:00）
休館日	月曜日・祝日の翌日・年末年始（12月29日~1月3日）
施設概要	多目的ホール・3世代交流室・図書兼学習室・プレイルーム・スペースウォーク

〇すきっぷパーク

すきっぷパークは、北部地域の子育て支援拠点施設として、保育所と子育て支援センターの施設からなる複合施設です。

内装に木をふんだんに使い、温かみのある場を表現し、こころとからだにやさしい施設（バリアフリー）として、子どもや子育て家庭にとって居心地の良い空間を提供するとともに、子どもたちの健やかな成長をやさしく包み込み、みんなに愛され親しまれる施設を目指します。



・敷地面積	3,593.55[m ²]	
・建築面積	1,055.64[m ²]	
・延床面積	981.01[m ²]	
	市立内竈保育所	668.13[m ²]
	北部子育て支援センターどれみ	312.88[m ²]
・構造	鉄骨造平屋建	
・開館	平成21年7月	
・事業費	4億2千321万円	
・住所	別府市国立第二	

(1) 市立内竈保育所

子どもたちが広々とした施設で楽しく伸び伸びと生活できる場所を提供し、近隣の自然探索や人々との交流を通して思いやりのある子どもの育成を実施します。

定員は60名。延長保育や障がい児保育、一時預り保育を実施します。

・開館時間	7:00~19:00
・休園日	日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)
・施設概要	保育室・多目的ホール・一時預り保育室

(2) 北部子育て支援センターどれみ

年齢別サークルは親子で自由に参加でき、親子が触れ合ったり同年齢の子どもを持つ保護者の語らいの場を提供し、子育てに関する講座や制作遊び、公園や公民館に出向く出前保育なども行っています。

・開館時間	9:00~17:30
・休園日	日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)
・施設概要	専用ホール・絵本コーナー・相談室・授乳室・沐浴室

〇おひさまパーク

おひさまパークは、南部地域の子育て支援拠点施設として、また別府市初の多世代交流健康増進複合施設として、保育所と子育て支援センター、南部地域交流センター・南部児童館からなる複合施設です。

南部の恵まれた環境のもと、親子で夢や希望をもち、子どもから高齢者までが健やかに触れあえる支援を行っていきます。

・敷地面積	2,922.93[m ²]	
・建築面積	755.61[m ²]	
・延床面積	1,993.31[m ²]	
	市立中央保育所	780.19[m ²]
	南部子育て支援センターわらべ	353.09[m ²]
	南部地域交流センター・南部児童館	635.52[m ²]
	共用部	224.5[m ²]
・構造	鉄筋コンクリート3階建	
・開館	令和3年4月	
・事業費	6億3,085万円	
・住所	別府市南町7番22号	



(1) 市立中央保育所（1階・2階）

別府市最初の公立保育所として昭和26年に開所し、令和3年4月から現在の場所に移転しました。南部地域の拠点保育所として、地域の方々との交流を深め、明るく、思いやりのある子どもの育成に努めます。定員は90名。延長保育や障がい児保育、一時預り保育を実施します。

- ・開館時間 7:00~19:00
- ・休館日 祝日・年末年始（12月29日~1月3日）
- ・施設概要 保育室・屋内遊戯室・一時預かり保育室

(2) 南部子育て支援センターわらべ（2階）

いつでも親子で自由に来て、家庭的な雰囲気の中で楽しく子育てできるようにサポートしサークル活動や育児相談など様々な事業を実施するほか、子育て情報を発信しています。

その他、地域交流活動にも積極的に参加しています。

- ・開館時間 9:00~17:30
- ・休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始（12月29日~1月3日）
- ・施設概要 乳幼児遊戯室・サークル室（乳幼児ランチルーム）・相談室・静養室

(3) 南部地域交流センター・南部児童館（3階）

豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現のため、幅広い世代の市民に、集い、学び、子育て支援及び健康づくりの場を提供する施設です。市内に居住する方が利用できます。児童館は、地域の子どもたちの自由な遊び場として、小さなお子さんを連れた親子から小学生、中学生まで利用できます。児童厚生員がいて、遊びやいろいろな活動により子どもの成長を手助けします。地域交流活動などにもご利用いただけます。

- ・開館時間 9:00~18:00（夏休み、冬休み、春休みの平日は8:30~18:00）
- ・休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始（12月29日~1月3日）
- ・施設概要 交流サロン・研修室・多目的ホール・相談室・静養室・多目的広場

○北部児童館

あすなろ館の1階部分には、北部児童館が設置されています。館内では、児童厚生員とさまざまな遊びや活動がたのしめます。乳幼児専用の部屋もあり、安心して過ごすことができます。図書室には0歳から中学生まで読める本もあり、広い庭では一輪車、竹馬、クライミングなど異年齢で楽しく遊べます。



- 敷地面積 2,380[m²]
- 延床面積 1,292.03[m²] (児童館：561.01[m²])
- 構造 鉄筋コンクリート2階建
- 開館 平成16年10月
- 事業費 3億6千8百万円
- 施設概要 ホール・会議室・多目的集会室・娯楽室・サークル室
(児童館：子育て相談室・多目的ホール・遊戯ホール・図書館)
- 開館時間 9:00～18:00(夏休み、冬休み、春休みの平日は8:30～18:00)
【コミュニティーセンター：9:00～22:00】
- 休館日 児童館：月曜日・祝日の翌日・年末年始(12月29日～1月3日)
【コミュニティーセンター：月曜日・年末年始(12月29日～1月3日)】
- 住所 別府市平田町14番24号

◎ 別府市保健センター (湯のまち けんこうパーク)

別府市保健センターは、別府市民の健康づくりの拠点施設として、乳幼児から高齢者までの健康相談、保健指導、各種健康診査、健康料理教室等の本来の保健センターとしての機能を備えた施設であるとともに、医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力のもと、「夜間こども診療」や「休日歯科診療」といった診療所機能を備えた全国的にも珍しい施設です。

令和5年4月1日には、別府市保健センター内に妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない相談支援の窓口として、「別府市子育て世代包括支援センター」と「別府市子ども家庭総合支援拠点」が一体となった「別府市こども家庭センター」を開設しました。



- 敷地面積 5,108[m²]
- 延床面積 2,112[m²]
- 構造 既設部：鉄筋コンクリート造2階建
増築部：鉄骨造2階建
- 事業費 約7億5千万円
- 施設概要 保健部門(健康推進課)：健康相談室、問診室、多目的ホール、
運動室兼会議室、調理実習室等
診療部門(別府市医師会地域保健センター)：診察室、検診室
(別府口腔保健センター)：歯科診療室

・開設時間

○別府市

別府市こども家庭センター（こども家庭課・健康推進課）

8：30～17：00（土・日・祝日・年末年始は休み）

○別府市医師会

地域保健センター 8：30～17：00（土・日・祝日・年末年始は休み）

夜間こども診療 19：00～23：00（受付 22：30 まで・年中無休）

休日内科系診療 9：00～17：00（受付 16：30 まで・第一日曜）

○別府市歯科医師会

口腔保健センター

・障がい者診療、訪問診療、口腔外科診療※予約制

9：00～17：00（受付 11：30 まで 16：30 まで）

（土曜の午前・日曜・祝日 お盆・年末年始は休み）

・フッ化物塗布

日曜日・祝日 9：00～17：00（受付 11：30 まで 16：30 まで）

土曜日 13：00～17：00（受付 16：30 まで）

第2金曜日 13：30～16：00（3歳5か月児健診日）

・休日歯科診療

土曜日 13：00～17：00（受付 16：30 まで）

日曜日・祝日 9：00～17：00（受付 11：30 まで 16：30 まで）

※上記診療時間のうち、12：00～13：00 は昼休みのため休診となります。

※診療場所が変更になる場合があります。詳しくは市報をご覧ください。

・住 所 別府市西野口町 15 番 33 号

◎ 男女共同参画センターあす・べっぴ

誰もが性別にかかわらず、自分らしく活躍できる男女共同参画社会の実現を目指して、その推進の拠点となる施設として設置されたセンターで、相談・交流・学習・情報の4つの機能を充実させた施設です。市民に密着したセンターとして、多くの方にご利用いただける施設となっています。



- ・敷地面積 22,660[m²]
- ・建物延面積 1,614[m²]
- ・構造 鉄筋コンクリート2階建
- ・開館 平成25年4月
- ・施設概要 事務室、会議室、研修室、講習室、和室(2室)、トレーニング室、浴室、交流室、授乳室、情報・交流コーナー
- ・駐車場 50台
- ・開館時間 9:00~21:00(日曜日及び祝日は9:00~17:00)
- ・休館日 月曜日・年末年始
- ・住所 別府市大字別府字野口原3030番地16

◎ 別府市人権啓発センター

本市の人権教育・啓発の拠点施設として、また市民の人権学習の場として設置されました。センターでは、部落差別問題をはじめ、さまざまな人権に関する相談を受け付けています。

また、人権・部落差別問題を学習するための視聴覚ソフトや図書等多数そろえています。企業・団体の研修や自己啓発のために、センターでの閲覧視聴や貸出を行っています。

講座等も行い、多くの方々が人権に関心を持ち、人権意識を高める自己学習の場としてご利用いただける施設となっています。



- ・敷地面積 862.28[m²]
- ・建物延面積 242[m²]
- ・構造 鉄筋コンクリート造 平屋建
- ・開館 平成23年4月
- ・施設概要 会議室、多目的室(調理室)、相談室
- ・駐車場 12台(内1台は車いす用 1台は軽自動車用)
- ・開館時間 9:00~17:00
- ・休館日 土、日曜日・年末年始
- ・住所 別府市石垣東10丁目7番5号

◎ 竹瓦温泉

昭和 13 年に建設され、地元住民も利用する普通入浴、観光客に喜ばれる砂湯が利用できます。高い天井に広いロビー空間はくつろぎを与え、唐破風造の木造建築で別府温泉のシンボリックな施設となっています。



- 敷地面積 548.70[m²]
- 建築面積 711.84[m²]
- 構造 木造瓦葺 2 階建
- 施設概要 男女内湯各 1 槽、砂湯 2 槽
- 駐車場 なし
- 開館時間 普通入浴 6:30~22:30
砂湯 8:00~22:30 (最終受付 21:30)
- 休館日 第3水曜日 (祝日の場合は翌日)
- 住所 別府市元町 16 番 23 号

◎ 海門寺温泉

古くは海門寺公園温泉とも言われており、昭和 11 年に市営温泉になりました。別府駅から徒歩約 5 分の場所にあり、市民の方だけではなく、観光客の方にも親しまれている温泉です。平成 22 年 2 月にリニューアルオープンした現在の海門寺温泉は、施設全体をバリアフリーとし、外観は隣接する海門寺公園と調和した落ち着きと風情を感じられる和風の外観になっています。また、温度の異なる「あつ湯」と「ぬる湯」の 2 種類の浴槽の設置により、熱い温泉に慣れていない観光客の方も入浴しやすく、別府温泉の魅力を身近に感じていただける施設になっています。



- 敷地面積 568.83[m²]
- 建築面積 251.10[m²]
- 構造 鉄筋コンクリート造一部木造平屋建
- 開館 平成 22 年 2 月
- 事業費 約 1 億 7 千万円
- 施設概要 男女内湯各 2 槽 (あつ湯・ぬる湯)、休憩室 1、多目的トイレ 1、集会所 1 (43.32[m²])
- 駐車場 3 台 (うち身障者等用 1 台)
- 開館時間 6:30~22:30
※14:00~15:00 までの 1 時間は清掃時間のため、入館・入浴はできません。
- 休館日 第2月曜日 (祝日のときは変更の場合あり)
- 住所 別府市北浜 2 丁目 3 番 2 号

◎ 湯都ピア浜脇（多目的温泉）

豊富な温泉を活用し、温泉医学や運動生理学等に基づき、利用者の体力と健康状態に応じた入浴と運動を実践する健康増進施設です。



- ・ 占有面積 1,323.60[m²]（1階 697.00[m²] 2階 626.60[m²]
- ・ 構造 鉄筋コンクリート造 陸屋根 2階建
- ・ 開館 平成3年7月
- ・ 施設概要 浴室（かぶり湯・うたせ湯・気泡浴・サウナ・寝湯・圧注浴・運動浴・全身浴・歩行浴）・トレーニングルーム
- ・ 駐車場 37台
- ・ 開館時間 10:00～22:00（最終受付 21:00）
- ・ 休館日 火曜日（祝日の場合は翌日）
- ・ 住所 別府市浜脇1丁目8番20号

◎ 地獄蒸し工房鉄輪

「地獄蒸し」は高温の温泉噴気によって野菜、卵、魚介類など、様々な食材を蒸す調理法で、雄大な温泉資源に恵まれた別府の名物料理の一つになっています。

この調理法の歴史は古く、江戸時代に制作された文献では、芋を蒸したり、湯を沸かすのに用いられている様子が描かれています。

地獄蒸し工房鉄輪では、この地獄蒸し料理を気軽に体験することができるほか、隣接するいでゆ坂ポケットパークでは足湯・足蒸しを楽しむことができ、市民相互又は市民と観光客等の交流促進の場となることを目指しています。

（蒸気の状態により、利用できない場合があります）

- ・ 敷地面積 1174.51[m²]
- ・ 建築面積 315.86[m²]（ポケットパーク建物 72.95[m²]
- ・ 構造 木造 2階建
- ・ 開館 平成22年3月
- ・ 事業費 約4億1千万円
- ・ 施設概要 地獄蒸し釜 15口、食事コーナー、展示コーナー、男子・女子トイレ、多目的トイレ（オストメイト・ベビーシート対応）、モニュメント（湯冷滝）、ポケットパーク（足湯・足蒸し）
- ・ 駐車場 26台
- ・ 開館時間 9:00～21:00（地獄蒸し釜の最終受付 20:00）
※変更になることがあります。
- ・ 休館日 第3水曜日（祝日のときはその翌日）
- ・ 住所 別府市風呂本5組



◎ 鉄輪むし湯

鎌倉時代の建治2年（1276年）に一遍上人によって創設されたとされる「むし湯」。古くから鉄輪温泉地区の中心的な施設として、多くの皆様に利用されてきましたが、平成18年8月にリニューアルしました。

石室は男女別となり、新たに足蒸し、観光交流センターも設置し、まちづくりや地域の活性化に寄与する施設づくりをめざします。



- 敷地面積 543.10[m²]
- 建築面積 285.30[m²]
- 構造 木造一部鉄筋コンクリート造2階建
- 開館 平成18年8月
- 事業費 約1億4千万円
- 施設概要 男女むし湯各1室、男女内湯各1槽、トイレ3内身障者用1、休憩室1、観光交流センター、足蒸し4席、石菴保管庫
- 駐車場 13台（うち身障者等用1台）
- 開館時間 6:30~20:00（最終受付 19:30）
- 休館日 第4木曜日（祝日の場合は翌日）
- 住所 別府市鉄輪上1組

◎ 柴石温泉

全国 79 か所の国民保養温泉地の中から、自然の活用に適した温泉地を「ふれあい・やすらぎ温泉地」として環境省（旧環境庁）が選定しました。

「ふれあい・やすらぎ温泉地」は、温泉の有する保養機能に加え、温泉地の優れた自然を積極的に活用することにより、自然を理解するとともに、心身の安らぎを増進することを目的としています。



- ・敷地面積 2,177.80[m²]
- ・建築面積 531.10[m²]
- ・構造 和風切妻木造瓦葺平屋建
- ・開館 平成 9 年 4 月
- ・事業費 4 億円
- ・施設概要 「ふれあい・やすらぎ」の部屋（学習、休憩用）・展示コーナー・浴場・男女内湯各 2 槽（あつ湯・普通湯）・男女露天風呂各 1 槽・男女むし湯各 1 槽・家族湯
- ・駐車場 35 台
- ・開館時間 普通入浴 7：00～20：00
家族湯 9：00～20：00（最終受付 19：00）
※14:00～15:00 までの 1 時間は清掃時間のため、入館・入浴はできません。
- ・休館日 第 2 水曜日（祝日の場合は翌日）
- ・住所 別府市野田 4 組

◎ 浜田温泉

古くは浜田鉱泉・内竈の湯とも呼ばれた浜田温泉が、平成 14 年 4 月、温泉の前に鉄筋コンクリートと和風造平屋建の温泉として生まれ変わりました。従来 of 市営温泉に比べ、高齢者の方々等が利用しやすいよう配慮した設計になっており、車いすでの出入りができるよう通路は広く、段差もありません。浴槽や脱衣場も手すりを設置する等工夫がされています。



- ・敷地面積 725.95[m²]
- ・建築面積 168.72[m²]
- ・構造 鉄筋コンクリート造瓦屋建
- ・開館 平成 14 年 4 月
- ・事業費 約 6 千 2 百万円
- ・施設概要 男女内湯各 1 槽、身障者用トイレ各 1
- ・駐車場 28 台（うち身障者等用 1 台）
- ・開館時間 6：30～22：30
※12:00～13:00 までの 1 時間は清掃時間のため、入館・入浴はできません。
- ・休館日 第 1 木曜日（祝日のときは変更の場合あり）
- ・住所 別府市亀川浜田町 991 番地 6

◎ 堀田温泉

堀田温泉郷は江戸時代以降、湯布院・日田方面への交通の要衝にある温泉場として栄えた歴史があります。

その堀田温泉郷を代表する温泉としてオープンしました。内湯だけでなく植栽や岩組を施した季節感のある露天風呂が楽しめます。

また市営温泉では初めてオストメイト対応のトイレを設置し、その他にも車いすでの浴室入室が可能になっているなど、高齢者や体の不自由な方にも利用しやすいように配慮がされています。



- ・敷地面積 1,779.91[m²]
- ・建築面積 454.26[m²]
- ・構造 鉄筋コンクリート造和風平屋建
- ・開館 平成 15 年 4 月
- ・事業費 約 3 億 4 千万円
- ・施設概要 男女内湯各 1 槽、男女露天風呂各 1 槽、休憩室 1、オストメイト対応トイレ各 1
- ・駐車場 30 台（うち身障者等用 2 台）
- ・開館時間 6：30～22：30
※14:00～15:00 までの 1 時間は清掃時間のため、入館・入浴はできません。
- ・休館日 第 1 水曜日（祝日の場合は翌日）
- ・住所 別府市堀田 2 組

◎ 亀陽泉

亀陽泉は、明治時代に開かれ、大正期には1階が浴室、2階が休憩所兼料亭の設備を有し、昭和に入ると観光都市として飛躍的に発展しはじめた別府市に亀川町が合併し、この頃には亀陽泉千人風呂と呼ばれる壮大な浴場であったとの記録（別府温泉湯治場大事典：安部巖 著から引用）が残っており、歴史のある温泉です。



今回リニューアルした施設は、和瓦を使用した和風の外観に、施設内はバリアフリーに配慮し、高齢者や車いす利用者の方も使いやすいような広さを確保するとともに、温度の異なる「あつ湯」と「ぬる湯」の2種類の浴槽の設置により、地元の方も観光客の方も入浴しやすい環境となっており、多目的ホールの設置等、温泉を通じたふれあいの場としての空間を提供しています。

- ・ 敷地面積 約593[m²]
- ・ 建築面積 約333[m²]
- ・ 構造 鉄筋コンクリート造平屋建て
- ・ 開館 平成28年7月
- ・ 事業費 約2億4千万円
- ・ 施設概要 男女内湯各2槽（あつ湯・ぬる湯）、多目的ホール1、多目的トイレ2
- ・ 駐車場 3台（うち身障者専用1台）
- ・ 開館時間 6：30～22：30
※13:00～14:00 までの1時間は清掃時間のため、入館・入浴はできません。
- ・ 休館日 第1水曜日（祝日の場合は翌日）
- ・ 住所 別府市亀川中央町10番26号

◎ 浜田温泉資料館

平成 16 年に旧浜田温泉が解体されたあと、市内の篤志家から、建設費として 6,500 万円の寄付があり、同 17 年 7 月に復元しました。

外部は、当初建設時のとおりに再現し、旧部材を可能な限り使用。内部は浴槽等をそのまま残し資料室とし、一方の浴室は上部を板張りとし、自由に利用できるコミュニティーフロアとしました。

今ではあまり見られなくなった地下式の浴槽や併設されている蒸し湯、さらには装飾を施した唐破風玄関の上に千鳥破風をのせた重厚な宮造りなど、建物自体が昭和初期の別府の温泉文化を知るうえでの貴重な資料です。

平成 18 年 8 月 3 日に登録有形文化財として登録を受けました。

全体の旧部材の使用率・・・約 2 割

- ・ 敷地面積 208.24[m²]
- ・ 延床面積 158.86[m²]
- ・ 構造 木造 銅版 瓦葺 平屋建
- ・ 竣工 平成 17 年 7 月 29 日
- ・ 開館 平成 17 年 9 月 1 日
- ・ 開館時間 9:00~17:00
- ・ コミュニティーフロア ~22:00 (予約制)
- ・ 休館日 月曜日 年末年始
- ・ 住所 別府市亀川浜田町 3 番 21 号



◎ ふれあい広場・サザンクロス

市民の生涯学習を推進する場として、各種講座を開催し、一人ひとりが自主的に学ぼうとする意欲を持ち、心豊かで生きがいのある生活づくりを援助しています。また、視聴覚教材を積極的に活用し、市民文化の向上を図ります。



- ・ 建築延面積 1,481.86[m²]
- ・ 構造 鉄筋コンクリート造（3階・4階部分）
- ・ 開館 昭和62年7月
- ・ 施設概要 会議室×1・研修室×3・視聴覚室・講座室・パソコン教室
- ・ 開館時間 9:00～21:00
- ・ 休館日 第3日曜日・年末年始
- ・ 住所 別府市千代町1番8号

◎ 別府市公会堂（中央公民館・市民会館）

昭和3年3月、逓信省技師吉田鉄郎氏の設計により、総事業費43万円を投じ公会堂として竣工しました。

平成28年2月末に耐震補強・バリアフリー化などの工事が完了、正面階段や外壁のスクラッチタイルなどを復原し、昭和初期の空間が再現されました。

令和4年3月末に大ホールを改修しました。

昭和25年4月、別府市公民館に転用。

昭和37年4月に別府市中央公民館と改称。

平成28年3月7日に呼称を別府市公会堂とする。

別府市の生涯学習・社会教育推進の中心としての活動を行っています。



- ・ 敷地面積 5,678.87[m²]
- ・ 総延面積 3,139.84[m²]
- ・ 構造 鉄筋コンクリート造3階建
- ・ 竣工 昭和3年3月
- ・ 主要施設 中央公民館：講座室・料理室・応接室・研修室2室
メモリアルロビー
市民会館：大ホール（407人収容）・会議室4室
- ・ 駐車場 約90台
- ・ 開館時間 9:00～22:00
- ・ 休館日 年末年始
- ・ 住所 別府市上田の湯町6番37号

◎ 図書館

別府市における生涯学習推進の拠点として、明るく落ち着いた雰囲気の中、活気ある図書館づくりに努めています。



- ・ 建築面積 1,353.23[m²]
- ・ 構造 鉄筋コンクリート造（2階部分）
- ・ 開館 大正11年6月（昭和62年7月現在地へ移転）
- ・ 施設概要 閲覧室・児童閲覧室・えほんのへや・郷土資料室
図書：211,787冊（うち児童図書54,821冊）
郷土資料：30,419点 ※令和5年3月31日現在
- ・ 開館時間 9：00～19：00（土日、祝日「元旦を除く」は17：00まで）
- ・ 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日（日曜を除く）、年末年始
資料整備期間
- ・ 住所 別府市千代町1番8号

◎ 美術館

日本近代の日本画・洋画に加え、郷土作家の作品、郷土資料などを展示しています。

国際文化都市にふさわしい美術品の収集、保管に努め、地域文化の創造を目指し芸術文化活動の振興を図ります。



- ・ 敷地面積 22,660[m²]
- ・ 建築延面積 3,327[m²]
- ・ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造2階建
- ・ 開館 昭和25年10月（平成29年10月現在地へ移転）
- ・ 施設概要 美術品展示室・民俗資料室・収蔵庫・企画展示室・研修室
美術品：765点 文化財・歴史資料：4,691点
漫画：65点 ※令和5年4月1日現在
- ・ 駐車場 約170台
- ・ 開館時間 10：00～17：00（入館は16：30）
- ・ 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始
- ・ 住所 別府市大字別府字野口原3030番16

◎ 別府市総合体育館（ベッパアリーナ）

市民スポーツの振興と「スポーツ観光」の推進を図る中核施設として、国際試合から個人利用まで幅広く活用できるように、屋内スポーツに必要な多彩な機能を有し、あらゆる世代のスポーツ心を満たすことのできる施設です。安全に利用でき、人にやさしく、自然環境にも配慮した数々のシステムを採用するとともに、備蓄倉庫や自家発電設備などを備え、災害時には中心市街地の避難場所としての機能もあわせ持っています。



- 敷地面積 18,991.42[m²]
- 建築面積 9,992.13[m²]
- 延床面積 20,735.97[m²]
- 開館 平成 15 年 7 月
- 総事業費 44 億円
- 施設概要
 - 1 階：駐車場 300 台（身体障害者用も含む）
機械室・災害用備蓄倉庫等
 - 2 階：メインアリーナ（76[m]×38[m]）・サブアリーナ（35[m]×38[m]）・会議室・更衣室・トレーニング室・事務室・医務室・器具庫等
 - 3 階：観客席（メインアリーナ 固定席 1,950 可動席 1,788
サブアリーナ固定席 744、）ランニングコース等
- 各階共通：エレベータ・避難用階段等
- 開館時間 9：00～22：00
- 休館日 水曜日（祝日の場合は、翌日）・年末年始
- 住所 別府市青山町 8 番 37 号

◎ 野口原総合運動場

市内中央部に位置し、文教地区に囲まれた総合運動場として、多くの市民が四季折々利用しています。陸上競技トラックは平成 30 年度に改修し、より快適に利用できるようになりました。



- 施設概要 陸上競技場・ソフトボール場（ナイター）2 面・軟式野球場 2 面
- 利用時間
 - 9：00～17：00
 - 陸上トラック夜間 17：00～21：00
 - ソフトボール夜間 22：00まで
- 住所 別府市大字別府 3088 番地の 9

◎ 温水プール

プールで水と親しみ、体の痛みをやわらげ、体脂肪をおとし、健康な体をつくる。高齢の方は泳いでもよし、歩いてよし。マタニティの方は健康な出産を。また、美容のために、食事をおいしくいただくために。そんな思いで建設したプールで、一味もふた味も違う楽しい空間を創造しています。



- 敷地面積 1,405[m²]
- 建築延面積 1,214[m²]
- 構造 鉄骨造一部2階建
- 開館 平成6年12月
- 施設概要 プール(25[m]×11[m] / 水深1.2~1.3[m] / 5コース / 歩行コース1コース)・テラス・ジェットプール・サウナ室・パイプラバス・リラクゼーションルーム・個人シャワー・トレーニング室・更衣室
- 開館時間 10:00 ~ 21:00
- 休館日 火曜日(祝日の場合は営業)・年末年始
- 住所 別府市大字別府3088番地の9

◎ 青山プール

市内中央部の文教地区に位置し、屋外の50mプール・25mプール・飛込プールを有し、平成19年度にリニューアルして、平成20年大分国体の会場として使用されました。

大会や合宿はもとより、夏季の期間25mプールを一般開放し、市民の健康増進施設としての一役も担っています。



- 建物概要 延べ面積 2,317.30[m²]
建物面積 2,021.80[m²]
客席数 1,961席(うち身障者用3席)
- 施設概要 管理棟・観覧棟2 膜屋根 管理棟階段昇降機
50mプール
(50[m]×22[m] / 水深2.15[m] / 8コース、日水連公認)
25mプール(25[m]×15[m] / 水深1.25[m])
飛込プール(20[m]×20[m] / 水深5[m]、日水連公認)
- 利用期間 7月~9月 9:00~19:00
〔 25mプール 一般開放: 7月下旬~8月末
※大会等で利用できない日あり 〕
- 住所 別府市大字別府3088番地の1

◎ 実相寺サッカー競技場

実相寺中央公園の一角に位置し、天然芝・人工芝各1面を有し、大会や合宿に県外から多くの人を訪れ、スポーツ観光の拠点施設としての一役も担っています。



- ・敷地面積 約 20,000[m²]
- ・竣工 平成 13 年 11 月 (天然芝)
人工芝利用開始 平成 19 年 1 月
- ・施設概要 天然芝 105[m]×68[m]
人工芝 105[m]×68[m]
- ・利用時間 4 月～9 月 8:30～19:00
10 月～3 月 9:00～17:00
- ・住所 別府市大字鶴見 3705 番地

◎ 別府市民球場

実相寺中央公園の一角に位置し、硬式野球の出来る球場として平成 19 年 10 月にオープンして以来、大会や大学のキャンプなど多くの方に利用していただいています。

また施設内には、「稲尾記念館」として別府市出身で元プロ野球選手の故・稲尾和久氏より寄贈していただいた、ユニホームやトロフィーなど展示しています。



- ・敷地面積 32,400.00[m²]
- ・建築面積 1,030.77[m²]
- ・グラウンド面積 約 14,000[m²]
(両翼 100[m]、中堅 122[m]、ファールゾーン 18.3[m])
- ・収容人員 約 6,000 人
(メイン 980 席、内野 1,820 席、外野芝生 約 3,200 人)
- ・施設概要 本部室・放送記録室・審判控室・医務室・素振りスペース・ブルペン
次試合選手控室・ロッカー室・シャワー室・身障者用観覧スペース
- ・利用時間 4 月～9 月 8:30～19:00
10 月～3 月 9:00～17:00
- ・住所 別府市大字鶴見 3747 番地

◎ 実相寺パークゴルフ場

「市民の方も、観光客も、誰もが利用できるパークゴルフ場」として、平成 27 年 3 月にオープンしました。

実相寺中央公園の西側、小高い斜面に位置する天然芝の緩やかな起伏の 18 ホールのコースは、西に鶴見岳や扇山、北に鉄輪温泉の湯けむりといった景観を楽しめ、4 人 1 組で約 1 時間半で回ることができます。



- 敷地面積 39,000[m²]
- 施設概要
 - コ ー ス：18 ホール（1 ホール約 24～72[m]）
 - パー66（各ホール 3～5）
 - 管 理 棟：木造平屋建 129.18[m²]
 - 駐 車 場：40 台
 - レンタル用品：クラブ、ボール
- 利用時間
 - 4 月～9 月 9:00～18:30（最終受付 17:30）
 - 10 月～3 月 9:00～17:00（最終受付 16:00）
- 休 業 日 水曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始
- 住 所 別府市実相寺 4 組

◎ 実相寺多目的グラウンド

県内最大級規模の天然芝グラウンドとしてラグビーやサッカー、グラウンド・ゴルフなどの各種スポーツ大会、練習が可能な多目的グラウンドです。ナイター設備も整備されているため夜間も利用が可能です。



- 施設概要
 - 141m×83m
 - ラグビー・サッカーコート 1 面
 - 少年サッカーコート 2 面
- 利用時間 9:00～22:00
- 住 所 別府市大字鶴見 3763 番地の 1

◎ ハイパフォーマンスジム別府

ラグビーワールドカップ2019™日本大会出場チームがキャンプで使用した高機能トレーニング施設です。

トレーニング指導員が常駐しますので、初心者の方も安心してトレーニングできます。隣接するスポーツ施設と合わせた合宿等での使用も可能です。



- ・施設概要 総面積 495.89㎡
天井高 4.0m
- ・会館時間 10:00～22:00
- ・休館日 木曜日・年末年始
- ・住所 別府市大字鶴見3763番地の1（多目的グラウンド東側）

◎ 公園テニスコート

2020年にテニスコートの改修を行い、リニューアルオープンしました。

改修により、施設の安全性や利便性も向上しています。

また、ナイター設備も設置されているため夜間も利用が可能です。



- ・施設概要 オムニコート（8面）
練習板・ナイター施設・練習板・管理棟
- ・使用時間 9:00～22:00
- ・定休日 水曜日・年末年始
- ・住所 別府市青山町7番27号